

昭和57年10月4日開催

分野調整委員会

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes that proper record-keeping is essential for transparency and accountability, particularly in financial matters. The text notes that without clear documentation, it becomes difficult to track expenses and revenues, which can lead to errors and potential legal issues.

2. The second section focuses on the role of technology in modern record-keeping. It highlights how digital tools and software solutions have revolutionized the way data is stored and accessed. These technologies not only improve efficiency but also enhance the security of information. The document suggests that organizations should invest in reliable digital systems to ensure their records are both accessible and protected from unauthorized access.

3. The third part of the document addresses the challenges of data management and retention. It points out that as the volume of data grows, it becomes increasingly difficult to manage and store effectively. Organizations must establish clear policies regarding data retention periods and disposal methods. This section also discusses the importance of regular backups and disaster recovery plans to prevent data loss in the event of a system failure or security breach.

4. The final section discusses the legal and regulatory requirements surrounding record-keeping. It notes that various industries and jurisdictions have specific rules regarding the types of records that must be kept, for how long, and in what format. Organizations must stay up-to-date on these regulations to avoid penalties and ensure compliance. The document concludes by stressing that a robust record-keeping strategy is a key component of sound business management and risk mitigation.

殿

昭和57年10月4日  
調査団長 富岡 優

パナソニック和国電気通信放送拡充基本計画調査  
分野調整委員会の開催について

標記の件につき下記のように開催するのでご出席を  
お願い致します

記

- 日時： 昭和57年10月8日(金) 午後1:30より
- 場所： JTEC 会議室

○ 議事：

- 1. 各分野経過報告 -各担当-
- 2. 分野間調整事項とその方針
  - (1) 技術分野 -島田(10.1)-
  - (2) 人材養成 -池上-
  - (3) 財経分析 -荒川-
- 3. 報告書の作成に関する事項
  - (1) 作成方針 (MPの将来変化への対応、「見なおし」など) -大山-
  - (2) 構成と分担 -大山-
  - (3) 原稿作成上の統一事項 -庄司-
- 4. 今後の実施日程、その他
  - (1) 8月25日打合にある日程の確認 -大山-
  - (2) その他

付記。 - 上記議事終了の後、国内国際両通信分野間の  
細目調整を行う。

パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
分野調整委員会  
打合せ議事録

1. 日時: 昭和57年10月8日(金)  
午後1時30分より 午後6時まで
2. 場所: JTEC 会議室
3. 出席者: 高岡委員長  
庄司委員 (国内通信)  
舟橋委員 (国際通信)  
斉藤委員 (電波監理・監視)  
日比野委員 (国営教育テレビジョン放送)  
池上委員 (人材養成)  
島田委員 (分野調整)  
荒川委員 (評価)  
大山委員 (JICA)  
小野委員 (JICA)

JTEC 事務局 新井 (島田 庄司  
荒川・池上)

4. 議題:
  1. 各分野中間協議(9月)経過報告
  2. 分野間調整事項とその方針
    - (1) 技術分野
    - (2) 人材養成
    - (3) 財政分析
  3. 報告書の作成に関する事項
    - (1) 作成方針
    - (2) 構成と分担

- (3) 原稿作成との統一事項
- 4. 今後の実施日程, その他
  - (1) 8月25日打合せによる日程の確認
  - (2) その他
- 5 国内国際両分野間の細目調整.

### 5. 配布資料

- (1) 技術分野調整とその方針(案)
- (2) 国内・国際分野間での各種通信サービスと実施計画、  
との対比表
- (3) 人材育成関係の要調整事項
- (4) 財務経済分析のすすめ方について
- (5) 報告書構成(案)
- (6) 国内・国際 電技・放送・人材の5分野の報告  
書目次(案)
- (7) パラグラフ M/P Final Draft の執筆について(案)
- (8) パラグラフ マスタープラン Final Draft 作成  
作業線表(案)

## 5. 経過ひらびの結果

### (1) 各分野中間協議の経過報告

各分野担当者から 9月に行われたパラグアイ側のカウンターパートとの中間協議の結果について報告された。  
内容については、中間協議ミミッツと参照。

### (2) 分野間調整事項とその方針

配布資料にもとづいて質疑討論が行われた結果、提案に沿って作業を進めることとした。

### (3) 報告書の作成に関する事項

提案（配布資料）が大概に於て了承された。  
なお。

1) 報告書は主報告書および付属資料の2分冊とし、図・表類は各分冊に分散収録する。

2) 主報告書の構成については  
分野調整は分野別計画のオVI部とする。

3) 分担は次の通り。

要約	原案各担当、とりまとめ荒川
オI編 序論	大山
オII編 パラグアイ共和国における本計画の意義	荒川
オIII編 分野別計画	各担当
オIV編 事業費の積算と収入の見積	原案各担当、 とりまとめ 彦司

オV編 評価 荒川  
オVI編 実施計画 原案各担当, しみじみ庄司  
オVII編 将来変化への対応 島田

付属資料 原案各担当, しみじみ庄司

4) 要員計画, 訓練関係については,  
各分野では要員計画までを記載し, 訓練関係  
は人材養成部門にまとめる。  
但し訓練経費, 訓練用設備については各部門  
で記載し, 人材養成部門で再掲する。

5) 金額の単位, 為替レートは次の通り  
内貨部分 百万 ガラ=一  
外貨部分 百万 US. ドル (小数第2位まで)  
但し和文では 百万円。

$$1 \text{ US. ドル} = 230 \text{ 円} = 126 \text{ ガラ} = \text{一}$$

(4) 国内・国際両分野間の細目調整

新サービス導入計画, 電話・テレックス交換機の  
設置計画及びインターフェース, 番号計画,  
等について, 調整及び確認を行っる。

以上。

## 技術分野調整事項とその方針(案)

57.9.24 送付資料別紙3の各項目(A.1~5, B.1~4)に対し、

### A.1 網デジタル化の指向関係

- (1) 網デジタル化の目的 — 網のデジタル化による経済性, サービス, 運営上の長所, 短所を(デジタル統合, 蓄積的デジタル化, 急化, 段階的デジタル化)を一般の技術委員会として示す。(総論で記し, 各論で詳述する)
- (2) 網デジタル化の呼称 — (1)と関連し, 交換機, 伝送路に付き「更新」「改造」「置換」の3基本移行方法を一般の傾向として説明する。(1)も含めて記述する。

### A.2 伝送交換設備の分離調整等

- (1) 国際, 国内相互接続系 — (電報, 非電報各種通信の設備およびサービス総合の判断方法を示す。(一般則は総論, 実際は各分野)。<sup>国内国際</sup>相互接続系は通信別にトラヒック, 回線数予測および標準接続方式, 遷渡的



2.  
接続方式 (接続番号, 課金方式を含む) を示す。(国際分野).  
番号方式および必要事項は 国内分野に再掲).

(2) デジタル交換機 (INTS, TS, LS) の分離, 併合 —  
INTS は分離段階として記す。(国際分野). 国内網  
としてアソシオン市内網にデジタルTSを持たない欠点  
を併)

経計画の

考慮を示唆する。(国内分野).

(3) デジタル伝送路の構成 — デジタル統合接続系  
標次を目標とする重要性を明示し、<sup>該頁を参照して</sup> ありうる機会に伝送路  
のデジタル化を計ることを示唆する。(国内分野).

### A. 3 各種通信サービスと設備の導入計画と規模

(1) 国内, 国際相互間での整合 — 57.9.24資料別紙4を用い,

国内, 国際相互間での不致の旨を確認し, 必要を修正を

加える。また相互引用を確認する。(国内分野, 国際分野).

- (2) 首府地方自治体のサービスの均等導入方針への留意 — AVTELCOの  
 全国均等導入方針はデジタル交換とEMDとの大きな能力隔差のため  
 成立しないことを示し、また他の各種理由を示し、地方のデジタル化  
 迅速を示唆する。(国内分野).
- (3) 教育TVプログラム伝送路についての調査 — 修正置島  
 計画およびパラグアイ国の申請する実施計画につき、環状伝送路  
 の標準および利用可能性を表示し確認する。(国内分野、  
 教育TV分野).

#### A.4 諸外国通信計画との整合

- (1) 関連諸会議動向の反映 — 少なくとも ITU プラン  
 会議記録における諸国およびパラグアイの計画との  
 対比確認を行う (国際分野) (特にユーテサービス  
 については国内通信の観点から行う)。(国内分野).
- (2) 隣国動向の反映 — 少なくとも ブラジル、アルゼンチン、  
 智利におけるデータ、ファクス通信につき日本専任員情報に

より計画の対比確認を行い、必要により配慮を示唆する  
(国や分野).

## A.5 通信網基本計画の整備

- (1) 通信網基本計画の改訂、補充 —— 将来の標準として  
 定ましいと考えられる局港位(3kbit/s), 香計画(六-樹), 中継法(河国),  
 信号法(六-線線), 料定制が課金方式の案を以て検討・検討して決り  
 が過渡的移行上の考慮を示す, またデジタル化  
 による伝送基準上の骨子を示す。(国や分野).
- (2) 国際電話加入者ダイヤル化に資する全上の諸規定  
 —— 国際プレックス(自動, 半自動)および投着接続  
 特番につき, また国際接続系としての伝送基準の主要  
 事項につき示す。(国際分野, 国や分野)
- (3) テレックス網基本計画についての上記(1)及び(2) ——  
 現行諸規定を整理し, 必要に改訂, 追加を行い,  
 電話と同一の様式で示す。(国や分野, 国際分野)

- (4) データ網、ファクス網基本計画への配慮 — 具体的な基本計画は後述のF/S段階などで策定されるものとし、MPとしては一般的な配慮事項（日本での方向、関連CCITT勧告など）を示す。所謂INSとの関連も述べる。（総論）  
単記

## B.1 網の信頼度設計

- (1) 衛星回線代替伝送路 — AUTELCO指定の対プラジツ3SGを国内長距離伝送路に追加。（国内分野）。衛星系伝送路計画と併せて記述する。（国際分野）。
- (2) 国際局、市外局の分散 — A.2の別案として、デジタルINTS+TSをCentro IIに、アナログデジタルTS+INTSをCentro Iに設置する分散計画案を示唆する。たゞし網の信頼度設計の考慮の記述に添える形となる。（総論）。
- (3) 伝送路のマルチ化 — 市外伝送路マルチ化の方針を示し、計画内容を確認する。（国内分野）。

- (4) アスンシオン市域中継線路の信頼度設計 — 特ニ光伝送  
方式として, 前記(2)との気遣いを含め, 必要を考慮を示す。  
(国域分野)

## B.2 運用保守等のための新組織

- (1) 国域, 国際相互向での整合 — A.3 および 別紙4  
に準じ, <sup>（国計画を含めて）</sup> <sup>（対価）</sup>  
に準じ, 国域分野での不一致の有無を確認し, 必要を  
統合その他補正を加える。また相互引用を確認する。  
(国域分野, 国際分野)
- (2) 各種通信相互向での整合 — 前記(1)に準ずる。  
(国域分野, 国際分野)

## B.3 共通事項

### B.3-(1) MPの目的との合致

(1) 報告書の内容, 構成, 記述, — 一案として下記を想定する.

A 総論: 一般および共通事項, 各論要約を含む.

B 各論: 国内, 国際, 放送, 電波, 人材, 財経の  
6分野各々の計画本体を含む.

C 調査報告: 日本国内向けの報告事項を含む.

(2) MPの性格, FS・DDとの関連 — 一案として下記を想定する. (総論)

I. 長期(15年向)の達成目標を示し, 中期(5年)計画

および特定実施計画策定の根拠とする.

II. 中期計画毎に<sup>その他必要に応じて</sup>見直し修正が加えられるものとし,

そのための基礎事項および数値, 必要な引きこみを含む.

III. 特定の借款はFSによるものとし, 結びつけて考えたい.

(3) MPの見なおし—— 下記によりMPの内容は当然

前記(2)ロの見なおしが行われるものとする。(総論, 各分野).

イ. 将来の需要変化

ロ. 新技術, 新サービスの出現

ハ. 国家社会など経営環境<sup>これらに</sup>に基づく事業政策の変化.

見なおし, 事前対応を適切に行われ、  
これらの変化があつて長期に亘ってMPとして有益に

役立ったの、<sup>MPは</sup>次の考慮に立って<sup>決定し</sup>業務をまどめる。

ア. ANTELCO 決定の方針にそつてまどめる。

イ. この方針は堅実である半面、世界の動向にそつたない

恐れもあるため、事項に応じて<sup>代替案あるいは</sup>参考として必要な

配慮を示す。(事前協議に示した案は代替案として活用)

ウ. 計画の実施と成果の評価, 反映である

管理サイクル(いわゆる Plan-Do-See サイクル)に全致

して効果的に見なおしを行つたためにも、各分野とも

主要な目標指標を定量的に明示する。

### B.3-(2) S/W 調査項目の網羅

(1) 取り上げなかった S/W 調査項目 — 分野毎に

報告書の最後に一章「その他の事項」を設け、

項目別に 取り上げなかった理由、必要な配属などの

説明を行う。(各分野)。

ただし (A) Organizational and Managerial System は、国政、

国際面分野にわたる通信運営体全般については現在の体系を

もととして将来検討すべき必要事項を記す。(総論)。

### B.4 MP 施設の完全運用保障のための人材準備

各分野より基礎資料、データの提供を受け、人材養成

分野担当の所管とする。

□



国内、国際分野間の各種通信サービスと施設計画の対比表 (1/4)

通信サービス	国内通信		国際通信		対国内接続系統	記事
	時区	地域	時区	地域		
電話 ISD	国際分野の計画は適応	必要設備	1975	現地の S.A.T. 施設	電信 T.C. 通 有線 Const. 通	
(1) 会議通信			1970	S.A.T. Auct. 施設	Digital 交換機 木箱導入 取扱開始	
(2) Circuit all	計画は指定サービスに なっていない	必要設備	>		"	
(3) その他各種			>		"	LSAT digital 化による 場合、各種の特殊サービス も可能になる (Circuit, Add. part, etc.)

対国際接続系統  
国際分野間の通信は適応  
必要設備

計画は指定サービスに  
なっていない

その他各種

国内、国際分野の各種通信サービスと施設計画の対比表 (2/4)

通信サービス	国内通信			対国際			国際通信			対国内		記事
	時区	地域	要設備	接続	接続	設備	地域	要設備	接続	接続		
電報	既存		TELEX	接続	既存	既存	既存	既存	既存	TELEX	既存	TELEXの普及
テレックス	既存 全国 全地域		EMD LDC EMD	接続	既存	既存	既存	既存	既存	EMD	既存	EMDの普及
テレックス新サービス	既存 EPRC サービス 多岐	既存 EPRC サービス 多岐		接続	既存	既存	既存	既存	既存	EMD	既存	EMDの普及
テレックス	既存 EPRC サービス 多岐	既存 EPRC サービス 多岐		接続	既存	既存	既存	既存	既存	EMD	既存	EMDの普及

国内、国際分野の各種通信サービスと施設計画の対比表 (3/4)

通信サービス	国内通信		国際通信		対国内接続系		事記
	時実、地域	時実、地域	時実、地域	設備	設備	設備	
テ[専用回線]	既存		既存				
テ[専用回線]	先々			1200/15 正字部分 回線あり			
[電話回線]	特 ニ テ 要 慮	同 位 地 区 交 渉 に 関 連 し た 交 渉 を 示 す。	可及的 早く に 完 成		協定国	現用設備	専用回線 急凍 FAX等
[回線回線]							EDX-C 1003 デジタル回線交換機 考慮済み
[回線交換機]						EDX-C 100 専用	

# 国内、国際分野の各種通信サービスと施設計画の対比表 (4/4)

通信サービス	国内通信		対国際		国際通信		対国内接続系	記事
	時実、地域	需要、設備	接続系	需要、設備	地域	需要、設備		
1. [パケット交換網]	パケットは特に都市と産業の需要は多量と見込まれる	パケット交換機、ルーター、ケーブル	対国際接続系	専用線、MPLS、ATM	専用線、MPLS、ATM	専用線、MPLS、ATM		但しIP手回し IP-7.2-2-2 追加設備 PAP/E 仕様にて実施可
2. 電報配達	全国				専用線			
3. ビジネス	都市部、地方部、農村部	専用線、ATM		専用線、ATM	専用線、ATM	専用線、ATM	専用線、ATM	
4. テレビックス (加入サービス)	都市部				専用線			

## 人材育成関係の要調整事項

- ① 各分野の人材育成計画の細部を第Ⅴ部  
に一括するか、各分野に入れるか
- ② ①に伴う表現、分類、記号などの表記法  
をどう等一していくか
- ③ IPTの投資計画も全体の財務分析の  
なかでどう位置付けるか
- ④ 原稿作成上のタイムリミットの問題  
(人材育成は各分野でも最後、全体として  
も最後にならざるをえない)

1982. 10. 8.

JTEC

池上

## 第Ⅴ部 人材育成

### 第1章 人材育成の必要性と基本方針

1-1 ANTELCOの人材育成の現状

1-2 人材育成の基本構想

### 第2章 人材育成の進め方と研修の形態

### 第3章 各分野の人材育成計画とその特色

3-1 電波監理・~~電波~~監視部門

3-2 国内電気通信部門

3-3 国際電気通信部門

3-4 放送部門

### 第4章 ANTELCO電気通信学園（IPT）の 拡充計画

4-1 IPTの設立の経緯と現状

4-2 IPTに期待される役割

4-3 IPTの長期拡充計画構想

4-4 カリキュラム

4-5 設備拡充計画

4-6 ~~資金~~計画  
投資

4-17 保守運用計画

4-8 計画遂行上の留意点

第5章 各分野の人材育成計画とIPT拡充  
計画との関係

# 分科調整委員会資料

財務・経済分析のすすめについて (案)

57. 10. 8. JTEC

荒川 昭

標記については、下記の要領を行なうこと  
を希望し、直致く対応願います。

## 記

1. 財務・経済分析の視点をその教養面から

「テキスト・ポイント (広義の財務分析)

並列に「財務・経済分析から見たテキスト・  
ポイント」に留意すること。

2. 狭義の財務分析 (プロジェクト=投資効果)

(1) 信用価値・価値価値: (内部収益率 (FIRR,  
IRR) を求め収益のボロ全体について算出する。

(2) 変液監視・監視, 労務教育テレビ, 人材育成:  
合算を行わず、それぞれについて、最少費用法による  
整理し、便益は定性的に記述する。



(理由)

税務監理・監視： ア. 収入が、現時点では定量化  
できない。 イ. 一般会計的（非現業的）性格が強い。

公益監督として： ア. 収入の定量化困難

イ. 別個の企業体である。

人格否定： ア. 収入の定量化困難。

イ. 組織的に ANTELCO 3 ( 2 ) であるが、  
募集の店 ( 8 )、募集業務の ( 1 ) 部 ( 1 ) 募集 ( 1 ) 部 ( 1 ) 部 ( 1 )  
面 ( 1 ) である。

分影調整委員会 参考資料  
エコノミスト分科会資料

財務・経済分析の  
チェック・ポイント

57. 4. 19 (原案)

10. 4 (修正)

JTEC 第1. 巻

際のことから、下記の要領で、本報告書の  
提出を最終報告書の作成と確認することと  
する。但し、中間協議用報告書がインジエスに  
限られても、可能な限り、次の要領に沿って、  
作成することとする。

(注) 10月20日の変更箇所は、(注) \_\_\_\_\_ と記述する

記

1. 定義の財務・経済分析

[合理的]

すなわち、エコノミスト分科会の役割と一致

(1) 当該/テア石らボのプロジェクトの内部経済  
的役割 (定性的)

当該心の社会福祉にプラスの影響を、

少工計画, 任氏の良度向上への貢献を記述.

(2) ANTELCO 等 専業主体 の 長期経営体質

(<sup>特に</sup> 財務面, <sup>経営指標,</sup> plan-do-see の体制) の分析

(1) プロジェクトの財務分析

A. 内部収益率を推算し, 累積的にプロジェクト全体として, OECF 等の必要条件に収まるよう, 議論を繰り返す.

(注) 稼働率は, 総必要稼働率を  
 含むこと. 稼働率100%とする.

B. 専業主体の高い変動管理・放送については, 一般会計からの補助会計上での仮設の決定  
 を行う。

(注) 稼働率は, 必要費用法(割当率)に割当したものと  
 する。人件費等と同様にする。

C. 固定費目について, メタP(回)の整合を図る。

例: 変動管理・放送に要する人件費・通信費等  
 七, 少工・少労働に要する通信費・保存費.

(4) プロジェクトの経済分析 (定量的)

FS 報告書等の経済指標について, 必要に応じて  
 は update する。

## 2. 意義の財務・経済分析 - 次号1:

### ドキュメンテーションの整理 -

[分担] 主としてエコノミスト分科会の役割  
とあり。

[目的] 経済官庁課長クラス - 具体的に、  
4省庁会議メンバー - を主な読者と想定し、  
読み易さ、記述の精粗、筋の通ぶ方等を究直

(注) 外注版の資料の要約、その目的は、  
・MIPの内部的版、改訂、目録、主要二行  
・基礎工学、設備投資版、4巻性 - 主要4行

(1) 報告書等の筋の通ぶ方の論理性。 論理的貢献  
今後の課題

流水が一貫していゝこと。

(2) 文(ぶ)が読み易いこと。 (a) 題提起、  
接言等、論理の飛躍がないこと。

(3) 設備投資、不足がないこと。

(4) 国内通信・国際通信相互の比較

(a) 整合性が保たれていること。

例: 新規サービスと片方のみ、他方のみ

の割合、その理由を簡明に示すこと。

(5) 新規サービス等については、代表に依り、  
文義が明確に在つていふ。 (特にデータ通信に於て、  
範囲、運用主体、対価/課税)

(6) 関連文書との整合性。 (例として、パラグアイ電気通信  
子国に付する無償援助  
の要請と本報告書との整合。 F.S. 報告書との整合等)

三 広義の財務・経済分析 — その二:

パラグアイの長期計画としての正当化 —

〔分析〕 主として、国内・国際通信分析の役割

とし、代表に依りエコノミスト分析会と参画する

〔目的〕 パラグアイの政府・AITELO等が首脳

を主たる読者と想定し、報告書の妥当性の

チェックを行う。

(1) パラグアイの国内経済・国内自治の上へ

対する当該人々の基本計画の貢献度か、

文義分析として、適切に記述されていふか、

(注) 国内経済社会計画のありと役割を定量的・定性的に記述すること。

(2) 需要の見え方と正確か。

サブプランニング調査

国内経済指標

個人所得  
対金負債の  
程度

(3) 事業収支は右の如く、(内部収益率を以て) ;

マスタ-プランの事業収支. AIRTELCO 等事業  
体の事業収支.

(4) 資金調達の方法と調達可能性の検証

- ア. 内部資金 { 事業収入からの繰入金  
                  { 派任債即引当金
- イ. 外部資金 { 内債 { 国内銀行の資金  
                  { 事業債・借入金
- { 外債

ウ. 債務償還への負担力

(5) 設備投資へのあつち問題矣

ア. 設備投資の平準化: 工事停断

イ. 施設の新設・調遣体制

(6) 経営指標が右の如く存在する。(配分対する T-ベース目標)

積滞解消, 売上率, 通商即時化率, 売上率×4%

×デアニニの主要経営指標

(7) 公共投資への対応は政府(財政)当局の所託に於て  
(注)大蔵省がカンホス企業に委託した事あり

(8) 料金体系の検証

ア. 社会標準にあつてゐる。

イ. 新設のものと既存のものとの整合性。



目次

要約

国内通信

国際通信

電波監理・監視

全件、未採りで 10~20頁

映像テレビ

10誌誌 1部11 10~15枚 (同表に合す)

人材養成

第一編 序論

1部 調査の背景と経緯

2部 調査の目的と概要

3部 調査団の構成と調査の行程

4部 本調査の特性

5部 報告書の構成



第二編 1972年共和国における本計画の意義

中1部 1972年共和国の現状

中2部 1972年共和国の電気通信事情 <sup>状況</sup>

中3部 電気通信公社 (ANTELCO)

中4部 電気通信、放送振興基本計画の意義

第三編 分野別計画

中1部 国内通信

中2部 国際通信

中3部 電波監理、監視

中4部 教育テレビ

中5部 人材養成

第四編 分野調整 → 才三三 八八八

分野調整に際しての基本的な考え方

。

。

。

。

。

四

第四編 事業費の積算と収入の見積

事業費の積算と収入の見積に際しての基本的な考え方

第一節 国産通信

第二節 国際通信

第三節 電波管理・監視

第四節 教育テレビ

第五節 人材養成

五

第五編 評価

評価に際しての基本的な考え方

競争分析

三

経済分析

社会的評価

総合評価

六  
第六編 実施計画

七  
第七編 将来変化への対応

57. 10. 8.

パラグアイ M/P. 報告書の構成と担当

要約

取りまとめ、荒川氏  
(原案は各分野で作成)

国内通信

国際通信

電波監理・監視

教育テレビジョン放送

人材育成

オI編

序論

大山氏

オI部

調査の背景と経緯

オII部

調査の目的と概要

オIII部

調査団の構成と調査の行程

オIV部

本調査の特性

オV部

報告書の構成

オII編

パラグアイ共和国における  
本計画の意義

荒川氏

オI部

パラグアイ共和国の現状

オII部

パラグアイ国の電気通信

放送事情

オIII部

電気通信公社 (ANTELCO)

オIV部

電気通信・放送拡充基本計画

の意義

オIII編

分野別計画

各分野担当

オI部

国内電気通信

オII部 国際電気通信  
 オIII部 電波監理・監視  
 オIV部 同管教育テレビジョン放送 National Educational TV Broadcasting  
 オV部 人材養成  
 オVI部 ~~業務~~分野調整 島田氏担当

オIV編 事業費の積算と収入の見積 ひとまじめ 庄司・池上  
 事業費の積算と収入の見積に際しての (資料は各分野で  
 基本的な考え方。 作成)

オI部 国内電気通信 } 収入・支出は投資は20年分  
 オII部 国際電気通信 }  
 オIII部 電波監理・監視 } " 15年間  
 オIV部 教育テレビ" }  
 オV部 人材養成 }

オV編 評価 荒川氏

評価に際しての基本的な考え方  
 財務分析  
 経済分析  
 社会的評価  
 総合評価

オVI編 実施計画 ひとまじめ 庄司  
 (原稿は各分野  
 で作成)

(各分野別、年度別主要工程)

オVII編 将来変化への対応 島田氏

別冊 付属資料

目次 (集)

オ	編	国内電気通信	Original Report 1-1-1
オ	1 章	長期計画策定の基本方針	
	1-1	国内電気通信サービスの現状	1-1
	1-2	サービスの拡充	2-1 2-2
	1-3	基礎設備の拡充	2-1, 2-2 付録 新規
<p>(注) Original Report (和文 57年6月版) の11章          長期計画作成の意義 及び 1-2 長期          計画の必要性とその役割、1-3 既定計          画との関係 は 論議篇に移す。</p>			
オ	2 章	通信網計画	
	2-1	電話網	1-1
	2-2	番号計画	1-2
	2-3	非電話系通信網	1-3
オ	3 章	技術基準	
	3-1	電話接続基準	2-1
	3-2	電話伝送基準	2-2
	3-3	非電話系通信網の技術基準	2-3

オ 4 章 需要予測

4-1	加入電話	..
4-2	移動通信	...
4-3	電信 テレックス	...
4-4	データ通信 (注. タイトルは別途検討)	...

オ 5 章 充足計画

5-1	加入電話	
5-2	公衆電話	...
5-3	移動通信	
5-4	電信・テレックス	
5-5	データ通信 (注. タイトルは別途検討)	

オ 6 章 設備計画

6-1	加入電話	
6-2	公衆電話	
6-3	ルータル電話	
6-4	市内交換	
6-5	市外交換	...
6-6	加入者線路	...
6-7	中継線	...
6-8	市外伝送路	...
6-9	移動通信	
6-10	電信 テレックス	...
6-11	データ通信	...



7 章	管理運営体制	7
8 章	運用・保全体制と要員養成計画	
8-1	線路・宅内部門	1-1
8-2	交換部門	2-2
8-3	伝送部門	3-3
8-4	非電話系部門	4-4
8-5	要員養成計画	5-5

9 章	プロジェクト所要経費	
9-1	建設工事所要経費	1-1
9-2	人材育成に必要な経費 (再掲)	2-2

10 章	料金制度	
10-1	料金決定原則	1-1
10-2	既存サービスの料金制度	2-2
10-3	新規サービスの料金制度	3-3

11 章	課金システム	1-2
------	--------	-----

12 章	財務分析	
12-1	収入見積り	1-1
12-2	支出見積り	2-2

12-3

職務分析

12-1

第 13 章

経済分析

13-1

経済分析の前提条件

13-1

13-2

経済分析

13-2

第 14 章

本計画実施に当り考慮すべき事項

14

別 冊

参考資料

# 国際電気通信

## 目 次

要 約	-----	3
I 序 論		
1. 調査の背景と経緯	-----	12
2. 調査の目的と概要	-----	19
3. 調査団の編成と担当分野	-----	20
4. 現地調査日程	-----	21
II 各 論		
第1章 国際通信の現状	-----	23
1-1 国際伝送路	-----	24
1-2 国際電話	-----	28
1-3 国際電信およびデータ通信	-----	33
第2章 構 成 概 概	-----	41
2-1 衛星通信	-----	42
2-2 国際マイクロ伝送路	-----	45
2-3 国際電話	-----	46
2-4 国際電信およびデータ通信(新設部分)	-----	49

第3章	実施計画	56
3-1	第1次54年計画	57
3-2	第2次54年計画	70
3-3	第3次54年計画	76
3-4	所要経費	81

第4章	実施計画の総合評価	86
-----	-----------	----

第5章	訓練と要員(人材養成)	90
5-1	訓練の基本構想	91
5-2	新規導入設備(カービス) に対する訓練計画	93
5-3	要員計画	96

参考文献	102
------	-----

電波監理・監視報告書の構成

第1章 電波監理・監視の意義  
 1-1 電波監理の意義  
 1-2 電波監視の現狀  
 1-3 無線局数の予測

第2章 基本構想  
 2-1 電波監理  
 2-2 周波数管理  
 2-3 電波監視  
 2-4 保全

第3章 設備整備計画  
 3-1 電波監理用設備  
 3-2 電波監視用設備  
 3-3 保全・校正用設備

第4章 要員  
 4-1 要員算定基準  
 4-2 要員計画  
 4-3 要員養成  
 4-4 要員研修及び研修用設備

第5章 所要經費  
 5-1 施設整備費  
 5-2 運用費  
 5-3 研修用設備費

第6章 社会経済的評価

第7章 実施上の問題点

# 国営教育テレビジョン放送

## 目次

	要約	-----	1
第1章	パラグアイ共和国における 教育と放送	-----	1-1
1-1	パラグアイ共和国の一般事情	-----	1-2
1-2	教育の現状	-----	1-4
1-3	教育と放送	-----	1-7
1-4	新聞と商業放送	-----	1-11
第2章	基本構想	-----	2-1
2-1	計画立案にかかる基本方針	-----	2-2
2-2	運営体の設立	-----	2-6
第3章	計画の立案	-----	3-1-1
3-1	番組編成計画	-----	3-1-2
3-2	周波数計画	-----	3-2-1
3-3	董局計画	-----	3-3-1
3-4	演奏所設備計画	-----	3-4-1
3-5	送信設備	-----	3-5-1
3-6	放送局舎及び構築物	-----	3-6-1
3-7	番組制作計画	-----	3-7-1
3-8	番組伝送計画	-----	3-8-1
3-9	運用管理と保全計画	-----	3-9-1
3-10	視聴者の開拓	-----	3-10-1

第4章	要員養成計画	4-1
4-1	要員計画	4-2
4-2	養成計画	4-4
第5章	所要経費	5-1-1
5-1	建設費	5-1-2
5-2	運営費	5-2-1
5-3	人材養成に付する経費	5-3-1
第6章	実施工程計画	6-1
第7章	社会経済的評価	7-1
第8章	本件プロジェクト実施上の問題点	8-1
	添付資料	別添

パラグアイ M/P. Final Draft の執筆について(案)

原稿の執筆については下記要領によって、統一を図りたいのでよろしくお願ひします。

### 記

1. 原稿用紙 400字詰用紙
2. 記入要領は JICA 「開発調査団員の手引」によるが特に以下の点について注意する。
  - (1) 編(部)、章、節などの見出しの記号は上記手引160頁の要領による。
  - (2) 章節、図、表等のタイトルにはアンダーラインをつけない。
  - (3) 外国の国名は特別の場合を除き片カナとする。
  - (4) 地名は本文中では小文字(例 Asunción)、地図では大文字(例. ASUNCION)とする。
  - (5) 電話局名は大文字を用いる(例 CENTRAL II)
  - (6) 図表類の番号は  
本文中のものは 編(部)毎に通し番号とし  
表 II-35 のように表示する。  
II-  
要約については表12 のように通し番号とする  
(編集作業の際 JT EC で付与し通しする)



参考資料については、表<sup>V</sup>Ⅲ-25~~※~~の通りに  
"a" と付記する。

図と表はそれぞれ別個に同じ番号を付与する。  
(例 表Ⅳ-5, 図Ⅳ-5)

- (7) 本文及び図表の見出し(タイトル)は書き出しのみを大文字とし、あとはすべて小文字とする。  
(例 Land mobile telephone service)
- (8) 図表類および、図表類に付記される短い脚注等は英文で記入する。
- (9) 専門用語等は英語を付記する。
- (10) ほん語印刷の迅速化のために本文中に挿入される図表類は章または節等の末尾に配置する。(印刷の際英文と図表は別紙とする。)参考資料の中に文章が含まれる場合もこれに準じる。  
(注) Final Report の場合には文章と図表の位置関係は望ましい形に修正する。

3. ほん語タイプの校正は原稿執筆者にお願いする。

#### 4 参考事項

JTEC が準備する資料は次の通り。

- (1) 英文 Final Draft
- (2) 和文原稿の増刷。

パラグラフ、マスタープラン Final Draft 作成作業線表(案)

57.9.8.

項目	10月	11月	備考
総合スケジュール	和文原稿作成 10/25 → ←	11/24 → ←	パラグラフへ送付
作業予定	(注1) 和文原稿作成 10/25 → 提出		提出先 JTEC 部数 3部
	10/16 ▲ 工率量平準化検討		送付先 JTEC (外貨内貨分計の2)
	10/16 ▲ 訓練新造送付		送付先 人材育成担当
ほん訳校正印刷	10/26 → ← 編集	11/15 → ← ほん訳校正 印刷 11/24 → ←	

(注1) 和文原稿は、要約、総論、各論(国内国際、電波、放送、人材)を含む。

昭和57年10月25日開催

分野調整委員会



般

昭和57年10月25日  
調査団長 富田 優

バラグアイ共和国電気通信放送拡充基本計画調査  
分野調整委員会の開催について

標記の件について、下記のとおり開催するので、  
ご出席をお願いいたします。

記

日時： 昭和57年10月27日(水) 午前9時30分頃

場所： JTEC 会議室

議題：

1. プロジェクト投資総額について
2. 建設工事量の平準化について
3. 報告書オⅣ編 分野別計画、各部の章構成について
4. 報告書オⅣ編オⅥ部「分野間調整」  
及びオⅦ編「将来変化への対応」  
について
5. 今後の作業スケジュールについて

以上

パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
分野調整委員会  
打合せ議事録

1. 日時：昭和57年10月27日(水)  
午前9時30分より 午前12時30分
2. 場所：JTEC 会議室
3. 出席者：富岡委員長  
庄司委員 (国内通信)  
舟橋委員 (国際通信)  
斉藤委員 (電波監理・監視)  
日比野委員 (国民教育テレビジョン放送)  
池上委員 (人材養成)  
島田委員 (分野調整)  
荒川委員 (評価)  
大山委員 (JICA)

JTEC 事務局 新井 (島田・庄司  
荒川・池上)

#### 4. 議題

- (1) マスタープラン投資総額について
- (2) 建設工事量の平準化について
- (3) 報告書オIII編 分野別計画、各部の章構成について
- (4) 報告書オIII編オVI部「分野調整」及びオIII編「将来変化への対応」について
- (5) 今後の作業スケジュールについて

## 5. 配布資料：

- (1) マスタープラン／年度別投資額 (図、表)
- (2) 下記各編 (部) の章構成 (案)
  - オI 編 序論
  - オII 編 分野別計画
  - オVII 編 将来変化への対応

## 6. 打合せの結果.

- (1) マスタープラン投資総額及び年度別投資額の平準化について.

投資総額については妥当と考えられた。

平準化については、関係分野 (国内通信、人材養成) 間で行った調整の結果が了承された。

- (2) 報告書オII編 分野別計画の各部の章構成について

各分野間、特に国内通信・国際通信両分野間の章構成と出来る限り統一することとした。

- (3) 報告書オII編・オVI部「分野調整」及びオVII編「将来変化への対応」について

各編、部の草案について意見交換が行われた。

なお、

- 1) 「将来変化への対応」は マ=アルでは広くガイドライン的のものとする。

その重要性からみて、部では広く、独立の

縮とすることが確認された。

(4) 今後の作業スケジュールについて

提案通り了承された。

(5) その他

略語集にて次のものを収録することとした。

MPT, NTT, KDD, NHK, JTEC,

ANTELCO, MOPC, IPT, MEC, ISE.

ITU, CCITT, CCIR

以上。



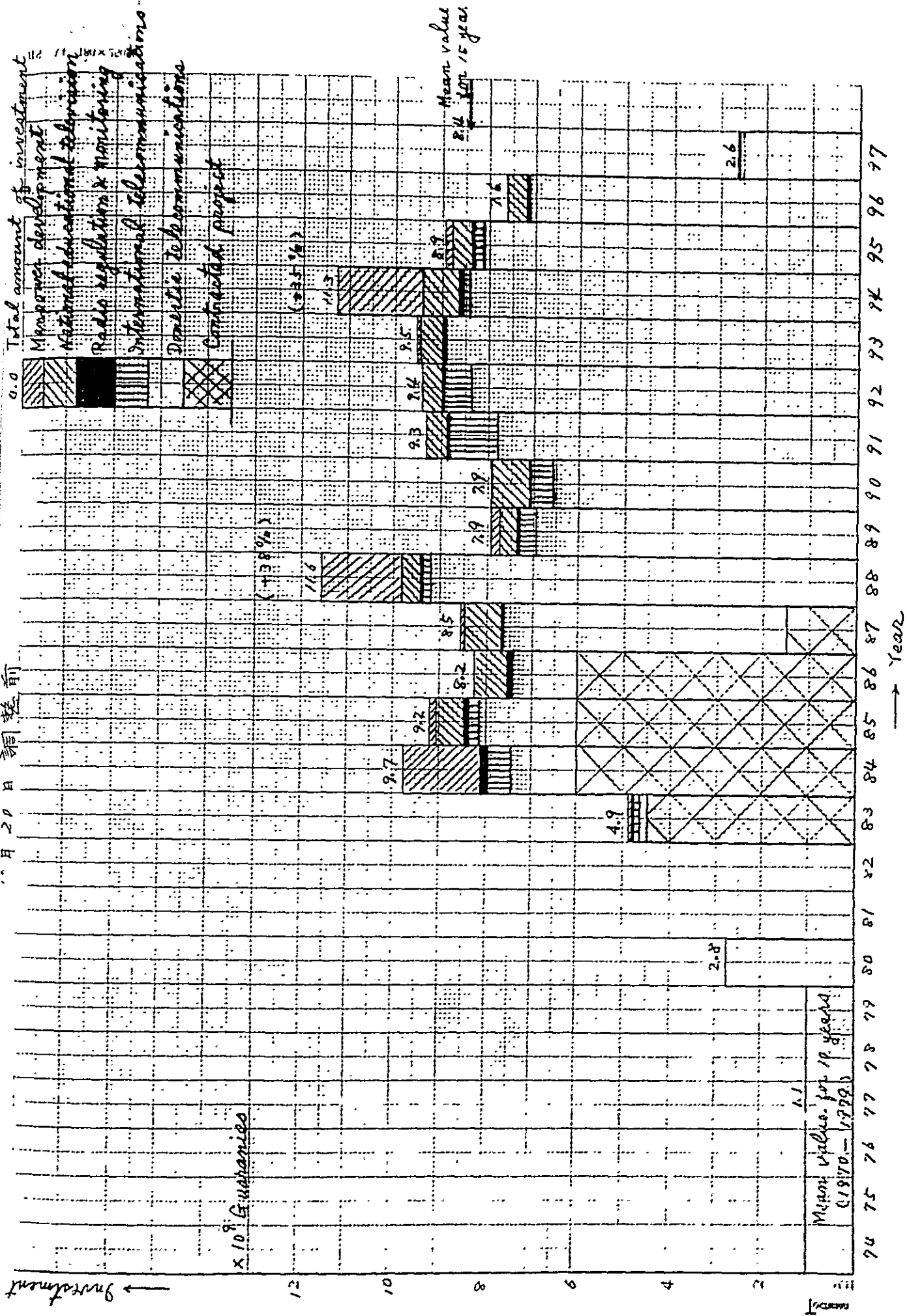
建設工事量平準化のための分野調整について。

各分野から提出された年度別建設投資額を集計した結果、調整が必要となりまゝのことで、10月20日、団長及び関係分野の担当者（国内庄司、人枝池上）で調整を行い、別紙に示す通りの結果が得られましたのでお知らせします。

報告書案作成の作業進捗上、緊急に調整する必要がありまゝのことで、関係分野間だけで調整を行いますことを御諒承願います。

10月20日

JTEC 庄司

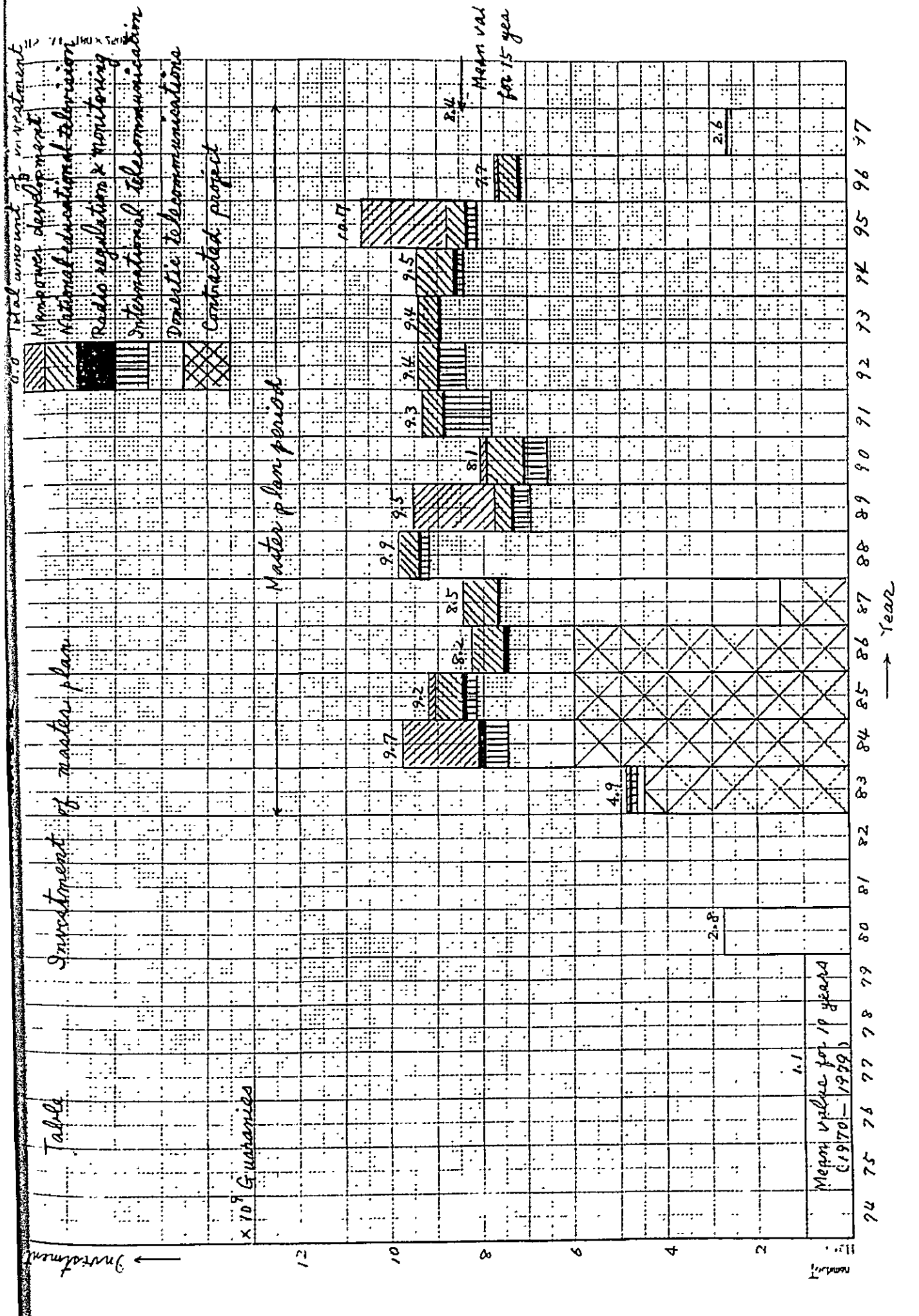


11月20日調整前

11月20日調整前

Mean Value for 19 years  
(1970-1988)

74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97



Table

x 10<sup>9</sup> Guaranies

Mean value for 19 years (1970-1999)

1.1

2.8

4.9

9.7

9.2

8.2

8.5

9.9

9.5

8.1

9.3

9.4

9.4

9.5

10.7

9.7

8.4

Investment plan (1983-1997)

10/20 調整前

Field	Currency	Unit	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	Total
Domestic telecommunications	Foreign currency	Million U.S. dollars	0.94	10.04	16.73	3.90	44.97	59.03	41.84	39.80	49.32	51.46	55.08	51.38	49.34	41.42	9.70	524.85
	Local currency	Million guaranias	0	221	44	936	446	1,766	1,685	1,567	1,612	1,911	1,992	1,968	1,912	1,909	1,389	19,358
	Total	Million guaranias	118	1,486	2,152	1427	6,112	9,204	6,957	6,582	7,826	8,395	8,932	8,429	8,129	7,128	2,611	85,488
International telecommunications	Foreign currency	Million U.S. dollars	1.23	3.74	1.63	0	0	1.30	2.17	4.52	6.97	3.91	0.01	0.86	1.35	0	0	27.69
	Local currency	Million guaranias	8	16	13	0	0	20	75	28	110	62	1	19	21	0	0	373
	Total	Million guaranias	163	487	218	0	0	184	348	598	988	555	2	127	191	0	0	3,561
Radio regulation and radio monitoring	Foreign currency	Million U.S. dollars	0.40	0.87	0.28	0.45	0.19	0.11	0.10	0.02	0.02	0.02	0.36	0.86	0.45	0.45	0.10	4.88
	Local currency	Million guaranias	16	8	27	30	10	9	9	8	8	8	8	8	8	28	8	193
	Total	Million guaranias	66	118	87	87	34	23	22	11	11	11	53	116	65	85	21	810
National educational television	Foreign currency	Million U.S. dollars	0	0	2.66	5.59	5.98	2.88	2.88	5.27	3.46	3.15	3.21	5.46	2.90	2.45	0	45.89
	Local currency	Million guaranias	0	0	234	0	86	42	42	57	51	42	42	42	42	42	0	722
	Total	Million guaranias	0	0	569	704	839	405	405	721	487	439	446	730	407	351	0	6,503
Manpower development	Foreign currency	Million U.S. dollars	0	9.57	0	0	0	10.57	0	0	0	0	0	11.09	0	0	0	31.23
	Local currency	Million guaranias	20	450	157	0	50	450	170	0	0	0	80	500	140	0	0	2,017
	Total	Million guaranias	20	1,655	157	0	50	1,752	170	0	0	0	80	1,897	140	0	0	5,951
Sub-Total	Foreign currency	Million U.S. dollars	2.57	24.22	21.50	9.94	51.14	73.89	46.99	49.61	59.77	59.54	58.66	69.55	54.04	44.32	9.8	634.54
	Local currency	Million guaranias	44	695	475	966	592	2,287	1,981	1,660	1,781	2,023	2,123	2,537	2,123	1,979	1,397	22,663
	Total	Million guaranias	367	3,746	3,183	2,218	7,035	11,598	7,902	7,912	9,312	9,400	9,513	11,299	8,932	7,564	2,632	102,613
Authorized plan (contracted)		Million guaranias	4,500*	6,000*	6,000*	6,000*	1,500*											24,000
Total		Million guaranias	4,867	9,746	9,183	8,218	8,535	11,598	7,902	7,912	9,312	9,400	9,513	11,299	8,932	7,564	2,632	126,613
Authorized plan (ISD, DTS, Rural telephone)	Foreign currency	Million U.S. dollars	2.00	13.44	16.84	4.54	0.92	2.48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.22
	Local currency	Million guaranias	3	232	44	938	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,217
	Total	Million guaranias	255	1,925	2,166	1,510	116	312	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,284

Note 1: The amount marked with \* shows the estimated annual investment.  
 Note 2: The amount described here is included in the above items.

Investment plan (1983-1997)

10月20日 調整後の数値

Field	Currency	Unit	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	Total
Domestic telecommunications	Foreign currency	Million U.S. dollars	0.84	10.04	16.73	3.90	44.97	59.03	41.84	39.80	49.32	51.46	55.08	51.28	49.34	41.42	9.70	524.85
	Local currency	Million guaranies	0	221	44	936	446	1,766	1,685	1,567	1,612	1,911	1,992	1,968	1,912	1,909	1,389	19,358
	Total	Million guaranies	118	1,486	2,152	1,427	6,112	9,204	6,957	6,582	7,826	8,395	8,932	8,429	8,129	7,128	2,611	85,488
International telecommunications	Foreign currency	Million U.S. dollars	1.23	3.74	1.63	0	0	1.30	2.17	4.52	6.97	3.91	0.01	0.86	1.35	0	0	27.69
	Local currency	Million guaranies	8	16	13	0	0	20	75	28	110	62	1	19	21	0	0	373
	Total	Million guaranies	163	487	218	0	0	184	348	598	988	555	2	127	191	0	0	3,961
Radio regulation and radio monitoring	Foreign currency	Million U.S. dollars	0.40	0.87	0.48	0.45	0.19	0.11	0.10	0.02	0.02	0.02	0.36	0.86	0.45	0.45	0.10	4.88
	Local currency	Million guaranies	16	8	27	30	10	9	9	8	8	8	8	8	8	28	8	193
	Total	Million guaranies	66	118	87	87	34	23	22	11	11	11	53	116	65	85	21	810
National educational television	Foreign currency	Million U.S. dollars	0	0	2.66	5.59	5.98	2.88	2.88	5.27	3.46	3.15	3.21	5.46	2.90	2.45	0	45.89
	Local currency	Million guaranies	0	0	234	0	86	42	42	57	51	42	42	42	42	42	0	722
	Total	Million guaranies	0	0	569	704	839	405	405	721	487	439	446	730	407	351	0	6,503
Manpower development	Foreign currency	Million U.S. dollars	0	9.57	0	0	0	0	10.57	0	0	0	0	0	11.09	0	0	31.23
	Local currency	Million guaranies	20	450	157	0	0	50	450	170	0	0	0	80	500	140	0	2,017
	Total	Million guaranies	20	1,655	157	0	0	50	1,782	170	0	0	0	80	1,897	140	0	5,951
Sub-Total	Foreign currency	Million U.S. dollars	2.57	24.22	21.50	9.94	51.14	63.32	57.56	49.61	59.77	58.54	58.66	58.46	65.13	44.32	9.8	634.54
	Local currency	Million guaranies	44	695	475	966	542	1,887	3,261	1,830	1,781	2,023	2,043	2,117	2,483	2,119	1,397	22,663
	Total	Million guaranies	367	3,746	3,183	2,218	6,985	9,866	9,514	8,082	9,312	9,400	9,433	9,482	10,689	7,704	2,632	102,613
Authorized plan (contracted)		Million guaranies	* 4,500	* 6,000	* 6,000	* 6,000	* 1,500											24,000
Total		Million guaranies	4,867	9,746	9,183	8,218	8,485	9,866	9,514	8,082	9,312	9,400	9,433	9,482	10,689	7,704	2,632	126,613
Authorized plan (ISD, DTS, Rural telephone) Note 2	Foreign currency	Million U.S. dollars	2.00	13.44	16.84	4.54	0.92	2.48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.22
	Local currency	Million guaranies	3	232	44	938	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,217
	Total	Million guaranies	255	1,925	2,166	1,510	116	312	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,284

Note 1: The amount marked with \* shows the estimated annual investment.

Note 2: The amount described here is included in the above items.

## 目次 (案)

- オ I 編 序論
- オ I 部 要請の背景と経緯
  - 1. 要請の背景
  - 2. コンタクトミッションの派遣
  - 3. 事前調査団の派遣
- オ II 部 調査の目的と概要
  - 1. 全体計画
  - 2. 本マスタープランにおける フェジビリティ調査の位置付
- オ III 部 調査実施体制及び調査団の構成と調査行程
  - 1. 調査実施体制
  - 2. 調査団の構成
  - 3. 分野調整委員会の構成
  - 4. 調査行程
- オ IV 部 本調査の特性
- オ V 部 報告書の構成

目次

Ⅳ編

分野別計画

Ⅰ部

国内電気通信

Ⅰ章

国内電気通信サービスの現状

1-1

電話サービス

1-2

電報サービス

1-3

その他

Ⅱ章

長期計画策定の基本方針

2-1

サービスの拡充

2-2

基礎設備の拡充

2-3

既定計画との関係

2-4

他の分野の計画との関連

Ⅲ章

通信網計画

3-1

電話網

3-2

番号計画

3-3

非電話系通信網

Ⅳ章

技術基準

4-1

電話接続基準

4-2

電話伝送基準

4-3

非電話系通信網の技術基準

Ⅴ章

需要予測

5-1

加入電話

5-2

移動通信

5-3

電信・テレックス

オ 6 章

充足計画

6-1

加入電話

6-2

公衆電話

6-3

移動通信

6-4

電信・テレックス

オ 7 章

設備計画

7-1

加入電話

7-2

公衆電話

7-3

ルーラル電話

7-4

市内交換

7-5

市外交換

7-6

加入者線路

7-7

中継線

7-8

市外伝送路

7-9

移動通信

7-10

電信・テレックス

オ 8 章

管理運営体制

オ 9 章

運用・保全体制と要員計画

9-1

線路宅内部門

9-2

交換部門

9-3

伝送部門

9-4

非電話系部門



オ 10 章

料金制度

10-1

料金決定原則

10-2

既存サービスの料金制度

10-3

新規サービスの料金制度

オ 11 章

課金システム

オ 12 章

本計画実施に当って考慮すべき事項

## 目次 (案)

才Ⅲ編 分野別計画

才Ⅱ部 国際電気通信

才Ⅰ章 国際電気通信の現状

1-1 国際伝送路

1-2 国際電話

1-3 国際電信 および データ通信

才Ⅱ章 長期計画策定の基本方針

2-1 衛星通信

2-2 国際マイクロ伝送路

2-3 国際電話

2-4 国際電信, データ通信, その他新規サービス

才Ⅲ章 設備計画

3-1 才Ⅰ次 5ヵ年計画

3-2 才Ⅱ次 5ヵ年計画

3-3 才Ⅲ次 5ヵ年計画

才Ⅳ章 要員計画

付属資料

## 目次 (案)

- オ Ⅱ 編 分野別計画
- オ Ⅲ 部 電波監理・監視
  - オ Ⅰ 章 パラグアイ共和国における電波監理・監視の現状
    - 1-1 電波監理についての組織
    - 1-2 電波関連法令
    - 1-3 電波監理
    - 1-4 電波監視
  - オ Ⅱ 章 電波監理制度の整備計画のガイドライン
    - 2-1 無線局数の予測
    - 2-2 電波監理
  - オ Ⅲ 章 電波監視施設の整備計画
    - 3-1 電波監視組織
    - 3-2 施設配置計画
    - 3-3 監視システムの機能
    - 3-4 監視対象無線局と周波数の範囲
    - 3-5 設備計画
    - 3-6 監視業務実施基準
    - 3-7 運用管理
    - 3-8 保守
    - 3-9 電波監視施設の整備に伴う効果

才 4 章 要員

4-1 要員算定基準

4-2 要員計画

。

才 5 章 本計画実施上の問題

5-1 電波監理

5-2 電波監視

## 目次 (案)

オ Ⅳ 編	分野別計画
オ Ⅳ 部	国営 教育テレビジョン放送
概要	
オ Ⅰ 章	パラグアイ共和国における教育と放送
1-1	教育の現状
1-2	教育と放送
1-3	新聞と商業放送
オ Ⅱ 章	基本構想
2-1	計画立案にかかる基本方針
2-2	運営体の設立
オ Ⅲ 章	計画の立案
3-1	番組編成計画
3-2	周波数計画
3-3	置局計画
3-4	演奏所設備計画
3-5	送信設備
3-6	放送局舎及び構築物
3-7	番組制作計画
3-8	番組伝送計画
3-9	運用管理と保全計画
3-10	視聴者の開拓
オ Ⅳ 章	要員計画

# 第 5 章 本プロジェクト実施上の問題点

## 目次 (案)

- オ Ⅲ 編 分野別計画
- オ Ⅴ 部 人材養成
- オ Ⅰ 章 人材養成の必要性と基本方針
  - 1-1 ANTELCO の人材養成の現状
  - 1-2 人材養成の基本構想
  - 1-3 I.P.T. の位置付けと期待される役割
- オ Ⅱ 章 研修の形態とその進め方
  - 2-1 研修の形態
  - 2-2 訓練の進め方
- オ Ⅲ 章 マスタープラン各部門の人材養成計画とその特色
  - 3-1 国内電気通信部門
  - 3-2 国際電気通信部門
  - 3-3 電波監理・監視部門
  - 3-4 国営教育テレビジョン放送部門
- オ Ⅳ 章 ANTELCO 電気通信学園 (IPT) の拡充計画
  - 4-1 IPT の設立の経緯と現状
  - 4-2 IPT の長期拡充計画構想
  - 4-3 カリキュラム
  - 4-4 設備拡充計画
  - 
  - 4-5 保守運用計画

オ 5 章

各分野の人材養成計画と IPT 拡充  
計画との関連及び計画遂行との留意点



## 目次

- オ Ⅷ 編 分野別計画
- オ Ⅵ 部 分野調整
- オ Ⅰ 章 分野調整とその基本的考え方
  - 1-1 分野別計画の調整
  - 1-2 分野調整の基本的な考え方
- オ Ⅱ 章 ANTELCO から示された方針との合致
  - 2-1 ANTELCO の方針
  - 2-2 ANTELCO 方針の反映
- オ Ⅲ 章 一般的発達動向及び諸外国通信計画の考慮
  - 3-1 通信の一般的発達動向の考慮
  - 3-2 サービス動向について
  - 3-3 技術動向について
  - 3-4 電話網の知能化とデジタル化について
  - 3-5 国際通信の発達動向および諸外国通信計画の考慮
- オ Ⅳ 章 電話網基本計画の考慮
  - 4-1 電話網基本計画とその意義と配慮
  - 4-2 パラグアイ国の電話網基本計画について
- オ Ⅴ 章 国内・国際通信サービス及び設備導入計画における相互関連事項とその考慮

- 5-1 サービス導入計画 について
- 5-2 設備導入計画 について

オ 6 章 国内・国際通信, 電波監理・監視 および  
国営教育テレビジョン放送の各分野計画, 相互  
関連の考慮

- 6-1 国営教育テレビジョン放送プログラム伝送路  
について
- 6-2 通信・放送に対する周波数割当と電波監理

オ 7 章 組織と運営に関連する考慮

- 7-1 組織と運営の基本形態
- 7-2 国内・国際通信のための組織と運営に  
ついて
- 7-3 電波監理, 監視 および 国営教育テレビ放送  
のための組織と運営について

オ Ⅷ 編, オ VI 部 集への付記

## 目次

オⅣ編 事業費の積算と収入の見積

オⅠ部 国内電気通信

オ1章 事業費の積算  
1-1 建設工事費の積算  
1-2 保守運用費の見積

オ2章 収入の見積  
2-1 料金徴収対象施設数  
2-2 収入単金

オⅡ部 国際電気通信

オ1章 事業費の積算  
1-1 建設工事費の積算  
1-2 保守運用費の見積

オ2章 収入の見積

オⅢ部 電波監理・監視

オ1章 事業費の積算  
1-1 施設整備費の積算  
1-2 運用費の見積

オⅣ部 国営教育テレビジョン放送

オ1章 事業費の積算  
1-1 建設工事費の積算  
1-2 運営費の見積

オV部 人材養成

オI章 事業費の積算  
1-1 建設工事費の積算  
1-2 運営費の見積

オII部 全分野の総括

## 目次(案)

- オ・VII 編 将来変化への対応
- オ1 章 マスタープランの一般的考察
  - 1-1 電気通信・放送における計画
  - 1-2 マスタープランの実施上の一般的配慮
- オ2 章 将来変化に対するマスタープランの対応
  - 2-1 将来変化とその想定
  - 2-2 将来変化へのマスタープランの対応
- オ3 章 マスタープラン実施・運用上の要配慮事項
  - 3-1 分野別計画の特徴
  - 3-2 実施・運用上の要配慮事項



Date	Particulars	Debit	Credit	Balance
1912				
Jan 1	Balance forward			
Jan 15	...			
Jan 20	...			
Jan 25	...			
Jan 30	...			
Feb 1	...			
Feb 5	...			
Feb 10	...			
Feb 15	...			
Feb 20	...			
Feb 25	...			
Feb 30	...			
Mar 1	...			
Mar 5	...			
Mar 10	...			
Mar 15	...			
Mar 20	...			
Mar 25	...			
Mar 30	...			
Apr 1	...			
Apr 5	...			
Apr 10	...			
Apr 15	...			
Apr 20	...			
Apr 25	...			
Apr 30	...			
May 1	...			
May 5	...			
May 10	...			
May 15	...			
May 20	...			
May 25	...			
May 30	...			
Jun 1	...			
Jun 5	...			
Jun 10	...			
Jun 15	...			
Jun 20	...			
Jun 25	...			
Jun 30	...			
Jul 1	...			
Jul 5	...			
Jul 10	...			
Jul 15	...			
Jul 20	...			
Jul 25	...			
Jul 30	...			
Aug 1	...			
Aug 5	...			
Aug 10	...			
Aug 15	...			
Aug 20	...			
Aug 25	...			
Aug 30	...			
Sep 1	...			
Sep 5	...			
Sep 10	...			
Sep 15	...			
Sep 20	...			
Sep 25	...			
Sep 30	...			
Oct 1	...			
Oct 5	...			
Oct 10	...			
Oct 15	...			
Oct 20	...			
Oct 25	...			
Oct 30	...			
Nov 1	...			
Nov 5	...			
Nov 10	...			
Nov 15	...			
Nov 20	...			
Nov 25	...			
Nov 30	...			
Dec 1	...			
Dec 5	...			
Dec 10	...			
Dec 15	...			
Dec 20	...			
Dec 25	...			
Dec 30	...			
Total				

昭和58年1月13日開催

分野調整委員会





パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画

分野調整委員会  
議事予定

1. 日時 昭和58年1月13日(木)  
午前9時30分刻
2. 場所 JICA オフ会議室 (三井ビル46F)
3. 議題
  - (1) 最終協議(現地)の計画について
  - (2) 最終報告書作成のための国内業務計画について
  - (3) その他
4. 配布資料
  - (1) パラグアイへ送付した「要約」正誤表
  - (2) マスタープラン調査報告書作成作業計画(案)  
及び同作業についてのメモ

パラグアイ共和国電気通信放送拡充基本計画  
分野調整委員会議事録

1. 日時 昭和58年1月13日(木)  
午前9時30分から午後0時20分まで
2. 場所 JICA オフ会議室
3. 出席者 富岡委員長  
庄司委員 (国内通信)  
舟橋委員 (国際通信)  
青藤委員 (電波監理・監視)  
日比野委員 (国営教育テレビ放送)  
池上委員 (人材養成)  
荒川委員 (財務・経済分析)  
島田委員 (分野調整)  
大山委員 (JICA)  
渡辺課長代理 (JICA)  
新井理事 (JTEC)
4. 配布資料
  - (1) 議事予定
  - (2) パラグアイへ送付の「要約」正誤表
  - (3) マスタープラン調査報告書作成作業計画(案)及び同作業についてのメモ
5. 議題及び打合せ結果の概要
  - (1) 最終協議(現地)の計画について

a) 調査団の派遣期間

日本 出発	2月14日 (月)
現地 到着	2月16日 (水)
現地 出発	3月5日 (土)
日本 帰国	3月9日 (火)

の予定で 現地との打合せ等 派遣準備を進める。

- b) 現地での協議は 中間協議の場合と同様に各分野並行して行う。
- c) 調査団の団員数は 9名で分担は 中間協議の場合と同じ
- d) 調査団のメンバーは 持ち支障がない限り、中間協議の際のメンバーを予定する。

(2) 最終報告書作成のための国内業務計画について

下記の変更を除き、配付資料に沿って作業を進める。

- a) 現地協議線表の修正
- b) 現地携行用 正誤表のコピー部数と11部とする。
- c) 正誤表の内容は、必要最少限のものにとどめる。

(3) その他

- a) 報告書の編・部・章のランク付けについて  
内容によっては 編の下が部でなく章とする。

最終報告書の印刷前の構成の段階で調整する。

- b) 電波並理・監視分野の計画に「概要」と追加する  
オIII編、オIII部、冒頭に計画全般の「概要」を設ける。

- c) 将来変化への対応に関する記述の整備について、  
将来 ANTELCO の関係者が交替しても、報告書  
の内容を理解できることが将来変化への対応  
上不可欠なのでこのため、国内通信、国際通信  
の両分野について、トラヒック予測、回線数計算等  
に用いるデータ及び計算法に関する説明を  
補足する。  
他の分野については、本件に関して追加する事  
項はない。

以上

**DRAFT**

Master Plan Summary

正誤表

1982. 12. 28. パラグアイ宛て送付

**THE MASTER PLAN  
ON  
NATIONAL TELECOMMUNICATIONS & BROADCASTS  
DEVELOPMENT PROJECT  
IN  
THE REPUBLIC OF PARAGUAY**

NOVEMBER, 1982

**JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY**

## MASTER PLAN SUMMARY

1. The Objectives of the Master Plan: the projects' roles ~~in~~ <sup>for</sup> the ~~country~~ <sup>nation</sup>

The Paraguayan government's expansion and fulfilment policy for telecommunications and broadcasting will serve as the basis for the development of the Paraguayan economy <sup>and society</sup>, stabilization of the Paraguayan people's livelihood, and enhancement of the Paraguayan people's welfare.

Meanwhile, the present status of these media in terms of their services to the people are <sup>necessarily</sup> not satisfactory (for example, the <sup>provision</sup> ~~fulfilment~~ of the monitoring and regulation of radio systems, or the satisfaction of telephone demands, or the contribution of broadcasting to national education and culture); they need further improvement and expansion.

The objectives of this Master Plan is to contribute to the development of Paraguay and to the enrichment of Paraguayan life by accomplishing the following <sup>projects</sup> ~~tasks~~ which <sup>a part of</sup> form the core of the Paraguayan government's National Development Plan.

### (1) Domestic telecommunications

With its emphasis on satisfying the demand for telephone service throughout the country, introducing new services, the use of telephone and telegraph in rural areas and so, expansion and <sup>improvement</sup> ~~maintenance~~ of domestic telecommunications includes among its goals:

- 1) streamlining <sup>ing</sup> government and business operations ~~in~~ ~~the cities~~
- 2) building up the infrastructure for agriculture, Paraguay's major industry, and strengthening the

1. The first part of the report deals with the general situation of the country and the progress of the work during the year.

2. The second part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

3. The third part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

4. The fourth part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

5. The fifth part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

6. The sixth part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

7. The seventh part of the report deals with the work done in the various departments during the year.

8. The eighth part of the report deals with the work done in the various departments during the year.



## MASTER PLAN SUMMARY

<sup>POWICY</sup>  
competitiveness in both the domestic and overseas market

- 3) raising the standard of living of the people
- 4) <sup>supporting</sup> ~~setting up~~ an emergency medical system and maintaining public safety
- 5) encouraging the people's settlement in new regional areas
- 6) rectifying information gaps between various areas of the country and <sup>cultivating</sup> ~~introducing~~ 'information oriented society' in the country

### (2) International telecommunications

Fulfilment and enrichment of international telecommunications includes among its goals:

- 1) contributing to ~~active~~ diplomatic relations and exchange and <sup>active</sup> trade
- 2) enhancing national prestige abroad
- 3) eliminating information gaps between Paraguay and other countries and <sup>cultivating</sup> ~~introducing~~ 'information oriented society' in the country

### (3) Radio regulation and monitoring

Improvement and fulfilment of radio <sup>regulation and</sup> monitoring ~~and regulation~~ strives to promote efficient and impartial use of the radiowaves and includes among its goals:

MASTER PLAN SUMMARY

- 1) efficient use of frequencies as precious resources, and systematic response to the demand for radio communications.  
*and intermediately;*
  - 2) improving government services, national safety, protection of life and property, etc.
  - 3) increasing profits and returns on capital in business
  - 4) improving daily life
- (4) National educational television

The implementation of the national educational television has as its goal:

the urgent need, as a cornerstone of Paraguay's economic development, to improve the situation caused by currently inadequate school attendance rate and the adult literacy rate, serving as their supplement.

- (5) Manpower development

Expansion and strengthening of the Instituto Paraguayo<sup>o</sup> de Telecomunicaciones has as its goal:

the securing within Paraguay of, in addition to ~~these~~ <sup>staffs</sup> required <sup>for</sup> ~~for~~ the implementation of the Administración Nacional de Telecomunicaciones's Master Plan, skilled electrical <sup>-onic</sup> and telecommunications engineers <sup>who will have</sup> ~~having~~ a great role in the fields of power generation, air traffic control, ~~steel~~ ~~making~~, ~~medicine~~, etc. <sup>and</sup> ~~who~~ might otherwise be lost

...  
 ...  
 ...  
 ...

...

...

...  
 ...

...

...

...

...

...

...

...  
 ...

...  
 ...

...  
 ...

...  
 ...

...  
 ...

## MASTER PLAN SUMMARY

through the "brain drain" if they were sent abroad for study.

### 2. The Principal Policy of the Master Plan: the projects' managerial targets and main steps

This Master Plan has as its principal policy the fulfillment and achievement of the following managerial targets in the fifteen year period from 1983 to 1997.

#### (1) Domestic telecommunications

1) Satisfaction of the demand for subscriber telephones: By 1977, this project will satisfy 100% of the demand for subscriber telephones in Asunción and other major cities. In the remaining cities, the ratio will be 90%.

2) Digitalization of the telecommunications network: As the first step, <sup>the entire</sup> ~~all~~ local networks of Asunción will be digitalized by 1997.

3) Fulfillment of <sup>telephone demand</sup> ~~networks~~ in rural areas: By 1977, this project will introduce telephone service into 25 rural areas.

4) Introduction of new services: This project will make available new telecommunication services, such as land mobile radio telephones and data transmission.

#### (2) International telecommunications

1) Direct dialing: This project will make international <sup>subscriber</sup> ~~direct~~ dialing (ISD) available in Asunción from 1985.

## MASTER PLAN SUMMARY

2) Shortening of waiting time:

This project will, in certain areas, eliminate long waits for connection of operator-assisted calls.

3) Introduction of new services:

This project will introduce international public data transmission and other new services.

(3) Radio regulation and monitoring

This project will review and complete the entire control system for the radiowaves, a precious national resource. In particular, it will

- 1) Complete authority over frequencies within Paraguay, enforce a plan for assigning them, and perfect law and ordinances for radio communications, and ~~accom-~~  
~~plish~~ others.
- 2) Establish new radio monitoring stations and adopt new technology, and ~~accom-~~  
~~plish~~ others.

(4) National educational television *broadcasting*

This project will establish a <sup>*national*</sup> public enterprise and through this, enhance the cultural and educational level of people throughout Paraguay. In particular,

- 1) this enterprise will build a production center with principal functions in Asunción and open a total of <sup>*twelve*</sup> ~~thirteen~~ <sup>*12*</sup> ~~(13)~~ television stations throughout Paraguay.
- 2) this enterprise will devote itself to the production of educational programs for schools, adults, and teachers, cultural programs, and news.

## MASTER PLAN SUMMARY

- 3) the expected coverage for the Asunción station is 45%. With the addition of the other <sup>11</sup>~~12~~ stations, it <sup>would</sup>~~should~~ reach 93%.

### (5) Manpower development

The project will

- 1) provide the systematic and organized training in both existing and new technology required by the Master Plan for domestic and international telecommunications, radio monitoring and regulation, and educational television.
- 2) drastically expand the Instituto Paraguayo<sup>o</sup> de Telecomunicaciones to fill the need for telecommunication and electrical<sup>-onic</sup> engineers not only in the Administración Nacional de Telecomunicaciones, but also in Paraguay as a whole.

The major steps needed to achieve the objective<sup>s</sup> of all of the above projects in the fifteen years ~~allotted~~ appear in Table 1.

MASTER PLAN SUMMARY

Table 1 Major Steps in Each Project

Domestic telecommunications

1. <del>Private</del> <sup>Subscriber</sup> telephones installed	336,000
2. Public telephones installed	3,394
3. Rural telephones installed	3,150 in 25 areas
4. Local telephone exchanges	
Digitalization	11 (Asunción)
<del>Increased Capacity expansion</del>	318 (total construction number)
5. Toll telephone exchange	8 (total construction number)
6. Optical fiber systems	14
7. Long distance microwave routes	10
8. New television transmission routes	7
9. Replace or capacity increase of telex circuits	5,500
10. New telephone services	
Mobile telephones	3,167
etc.	

International telecommunications

1. Increased international circuits	
2. Construction of <del>Allegua</del> <sup>Avegna</sup> Earth Station	
3. Introduction of international <del>direct</del> <sup>subscriber</sup> dialing (ISD)	
Asunción	in 1985
Other major cities	

1945

1946

1947

1948

1949

1950

1951

1952

1953

1954

1955

1956

1957

1958

1959

1960

1961

1962

1963

1964

1965

1966

1967

1968

1969

1970



## MASTER PLAN SUMMARY

4. ~~Construction~~<sup>XS</sup> of the second earth station
5. Other new services
  - International public facimile telegrams
  - International public data communications

### Radio Regulation and Monitoring

#### ~~Radio regulation~~

1. Expansion and fulfillment of Radio Regulatory Bureau's authority
2. Establishment of Frequency Administration Division
3. Enforcement of frequency assignment plan
4. Perfection of laws and ordinances
5. Establishment of licensing and monitoring methods for radio stations
6. Construction of VHF monitoring stations
7. Construction of facilities to establish the monitoring system
  - (1) Stage I
  - (2) Stage II
  - (3) Stage III

### National educational television *broadcasting*

1. Establishment of an operating entity (public enterprise)
2. ~~Establishment of~~ *Establishment of* television program production center
  - educational programs for schools and adults
  - cultural programs
  - news
3. Establishment of television stations
  - Asunción and ~~14~~<sup>11</sup> other areas

## MASTER PLAN SUMMARY

### Manpower Development

1. Relocation of the Instituto Paraguayo<sup>0</sup> de Telecomunicaciones (Step 1), expansion in three stages at approximately five-year intervals, and <sup>augmentation in</sup> ~~additions to~~ full-time teaching staff (Step 2 and 3)
2. Fulfillment of <sup>on-the-job</sup> ~~vocational~~ training staff and expansion of <sup>on-the-job training,</sup> ~~vocational~~ curriculum
3. Establishment under the immediate control of the Administración Nacional de Telecomunicaciones top management of a committee to deliberate and decide on fundamental matters relating to personnel training

Note: The major step listed in this table ~~shall~~ also include the appropriate clerical operations of the office work operating divisions.

### 3. Concrete Concepts for Each Project

Each project will <sup>implement its concept during,</sup> ~~divide~~ the fifteen year period from 1983 to 1997 <sup>dividing</sup> into three five year periods (Stage I - III) as shown in the Concrete Concepts appended to this Summary.

### 4. Annual Capital Investments in the Master Plan

Table <sup>2-1</sup> ~~2~~ gives the total capital investments for all projects for each year of the Master Plan. These figures have been adjusted in accordance with efforts for equalization between years and other requirements.

MASTER PLAN SUMMARY

Table 2-1 Annual Capital Investments

Fiscal year	1983	1984	1985	1986	1987
Total investment (million guarani)	4,867	9,861	9,183	8,218	8,485

1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994
9,866	9,514	8,082	9,312	9,400	9,433	9,482

1995	1996	1997	Total
10,689	7,704	2,632	126,728

Note:

Exchange rate

1 US dollar = 126 Guarani

= 230 Japanese Yen

The fifteen year totals for each project are, shown in Table 2-2.

Table 2-2 Total Capital Investments per Project

Project	Guarani (million)	US\$ (million)	Guarani (million)
	Total	Foreign currency	Local currency
Domestic telecommunications (in addition, 24 billion guarani in existing contracts)	85,488	524.85	19,358
International telecommunications	3,861	27.69	373
Radio <sup>regulation and</sup> monitoring <del>regulation</del>	810	4.88	193
National educational television	6,618	46.80	722
Manpower development <del>Personnel training</del>	5,951	31.23	2,017
Grand total	126,728		

These capital investments in <sup>five projects</sup> ~~telecommunications~~ and ~~broadcasting facilities~~ have been <sup>studied</sup> ~~discussed~~ with and given a



## MASTER PLAN SUMMARY

consent by the Paraguayan President's "Secretaria Tecnica de Planificación" with regard to the Paraguayan National Budget, their role in the Paraguayan economy, and their impact on the Paraguayan economy.

Capital investment data in telecommunications and broadcasting facilities in Japan for the last ten years are included as ATTACHED DOCUMENT I, for reference.

### 5. Profitability (Financial Analysis)--Financial Plan and Internal Rate of Return

Of the five projects covered by this Master Plan concrete revenue (or subsidy) figures are not yet available ~~in quantitative basis for radio monitoring and regulation and monitoring,~~ national educational television, and ~~personnel training.~~ <sup>man power development.</sup> Furthermore, they are deemed to be very small in amount. We therefore restrict our financial analysis to the domestic and international telecommunications projects.

#### (1) Profit and loss planning:

Table 2 shows the financial plan for the combined domestic and international telecommunications projects under the assumptions listed <sup>as Notes to</sup> the table. ~~We shall describe detailed explanation of these trial figures later and here proceed directly to the results:~~

The table shows the following:

- (a) Over the entire period, revenue greatly exceeds expenditure--an extremely favourable balance position.
- (b) This excess of revenue over expenditure (net profit) greatly exceeds the debt redemption. Therefore, there is ample fund-raising capability.

Table 3 Revenue, Expenditure, and Debt Redemption

Unit: Million Guarani

Year	Revenue	Expenditure	Difference	Debt Redemption	Year	Revenue	Expenditure	Difference	Debt Redemption
1983	0	48	- 48	34	2001	50,360	21,244	29,116	6,169
1984	2	362	- 360	237	2002	50,947	20,815	30,132	5,634
1985	213	784	- 571	951	2003	51,546	20,375	31,171	5,100
1986	448	1,025	- 577	1,067	2004	52,160	20,169	31,991	2,239
1987	471	1,889	- 1,418	1,574	2005	52,735	19,904	32,831	2,023
1988	3,485	4,000	- 515	4,307	2006	48,631	18,877	29,754	1,806
1989	6,217	5,685	532	4,926	2007	43,042	17,536	25,506	0
1990	11,593	7,011	4,582	4,653	2008	37,401	15,340	22,061	0
1991	15,411	10,023	5,388	8,380	2009	3,3611	13,662	19,949	0
1992	24,116	13,108	11,008	8,918	2010	30,758	12,317	18,441	0
1993	28,667	14,476	14,191	8,378	2011	26,407	10,445	15,962	0
1994	33,722	17,678	16,044	12,268	2012	20,752	8,146	12,606	0
1995	38,935	19,886	19,049	12,007	2013	16,073	6,134	9,939	0
1996	44,466	20,955	23,511	11,064	2014	11,736	4,223	7,513	0
1997	50,257	23,085	27,172	17,854	2015	8,493	2,661	5,832	0
1998	48,686	23,115	25,571	10,659	2016	709	484	225	0
1999	49,231	22,400	26,831	9,846	Total	941,070	419,537	521,533	14,9126
2000	49,789	21,675	28,114	9,032					

Notes: The revenue and expenditure plan is a trial profit and loss statement of the Master Plan, and the term "net profit" used therein differs from the revenue/expenditure balance, or the cash flow, referred to Item (2) Internal rate of return.

(Addition)

MASTER PLAN SUMMARY

Notes on

Table 2 <sup>3</sup> (notes):

ASSUMPTIONS

The calculations in this table assume the following:

1. Figures for revenue, operating expenses, maintenance expenses

These are taken directly from the financial analysis, results.

2. Financial expenses

- (1) Loan agreements with three year terms of deferment will be taken out every three years.

- (2) The source of these loans is ~~uncertain~~ <sup>indefinite</sup> at present, but the interest rate will be 12%, the opportunity capital <sup>interest</sup> rate [~~prime rate?~~] in Paraguay.

- (3) The repayment period will be ten (10) years.

3. Depreciation

- (1) The period of depreciation will be twenty (20) years.

- (2) The residual value will be zero.

- (2) Internal rate of return:

The internal rates of return will be:

Domestic telecommunications	24.5%
International telecommunications	36.5%
Combined	28.8%

The above show that the domestic and international telecommunications projects are sufficiently financially feasible and that there is adequate internally generated financing to cover the loans.

MASTER PLAN SUMMARY

6. The effects of this Master Plan on the economy (economic analysis)--Assumptions and estimation of the internal ratio of return and of the least-cost method

The effects of the five projects covered by this Master Plan on the economy (economic analysis) is based on the following concepts:

- (1) Radio regulation and monitoring, national educational television, and manpower development

The socioeconomic benefits are qualitative ones and have already been described in 1. "The objectives: the projects' roles in the country". The costs are estimated by converting to ~~current~~<sup>present</sup> values using the least-cost method. (see ATTACHED DOCUMENT II.)

Concrete examples follow.

Project & Cost		Benefits
Radio monitoring and regulation and	404 million guarani	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Effective use of an precious resource, the radiowaves</li> <li>2. Improved<sup>ind</sup> government services, national safety, protection of life and property, etc.</li> <li>3. Increasing profits and returns on capital in business</li> <li>4. Improving daily life</li> </ol>
National educa-tional television	2898 million guarani	Since the school attendance rate and the adult literacy rate are inadequate, national educational television has as its goal quickly improve the situation as their supplement and serving as the corner-stone of Paraguay's economic development.



MASTER PLAN SUMMARY

	Project & Cost	Benefits
Manpower development	2832 million guarani	This Master Plan will ensure a supply of skilled electrical <sup>-atic</sup> and telecommunications engineers not only for the Administracion Nacional de Telecomunicaciones, but also various sectors of the Paraguayan economy and, in addition, put a stop to the "brain drain".

Note: The costs for the above projects have all been converted into ~~current~~ <sup>present</sup> 1983 values.

(2) Domestic and international telecommunications

Converting values of the financial analysis above through the prescribed conversion factors, we obtain:

Domestic telecommunications	36.5%
International telecommunications	55.0%
Combined	39.6%

The profitability of these two projects exceeds the 12% capital opportunity cost <sup>rate</sup> in the Paraguayan ~~economy~~. The social benefits generated by these investments greatly exceeds <sup>the</sup> ~~those produced by other~~ social expnses. These investments ~~in the Paraguayan economy~~ will also foster the growth of domestic industry and increase opportunities for employment.

## MASTER PLAN SUMMARY

### 7. Appropriateness and Justification of This Master Plan

Since the ultimate responsibility for this ~~long-term~~ <sup>Master Plan</sup> plan rests with the Paraguayan government, it must be evaluated from the following points of view:

- (1) Political-Sociological--Does this Master Plan make an appropriate contribution to the national welfare?
  - 1) Does it fully contribute to improvement of the Paraguayan people's welfare, the advancement of industry, and the performance of state functions such as politics, administration, and security?
  - 2) Are the demand ~~projections~~ <sup>forecast</sup> accurate?
  - 3) Will the proposed improvements and expansions in services fit the Paraguayan people's needs?
  - 4) Do the economic benefits warrant the expenditure required?
- (2) Managerial--Are the Administración Nacional de Telecomunicaciones and other organizations involved able to carry on these projects on managerially and financially sound basis?
  - 1) Will these projects be self-supporting?  
profitable?
  - 2) Will it be possible to raise ~~capital~~ <sup>fund</sup> and repay loans?
  - 3) Have the capital investments been properly equalized?

MASTER PLAN SUMMARY

- 4) Are there no shortages nor surplus in the capital investments?
  - 5) What control ("feedback") measures are there between and among the Master Plan, plans for individual years, and management--i.e. between planning, execution, and revisions?
- (3) Technical--Does this Master Plan approach world-wide technical levels?
- 1) Does it <sup>make</sup> ~~include~~ efforts to catch up with ~~or intro-~~  
~~duce~~ <sup>the</sup> world-wide technical levels?
  - 2) Does it <sup>introduce</sup> ~~include~~ appropriate new technology<sup>-ies</sup> and services?
  - 3) Have all areas been <sup>properly</sup> co-ordinated with each other?

Leaving the details of the evaluation process to the MAIN DOCUMENT, we shall present only the results here.

(1) Contribution to the national welfare

After discussing all potential problems <sup>(1), 2), 3) and 4)</sup> with the projects with the appropriate Paraguayan authorities and incorporating their judgments to <sup>the problems</sup> ~~their extremities~~, we conclude that this is the optimized plan available at this time. However, since the projected demand is based on certain assumptions, it remains necessary to watch out for changes in conditions and in demand<sup>s</sup> <sub>the future</sub>

MASTER PLAN SUMMARY

(2) Evaluation on the management of the Administración Nacional de Telecomunicaciones and other organization involved

1) & 2) As already described in Item 5. profitability (Financial Analysis), we conclude that the domestic and international telecommunications projects show both profitability and capital-raising capability. The finances of the radio ~~monitoring and regulation~~ <sup>and monitoring</sup> project, and the national educational television project <sup>and manpower development project,</sup> will sooner or later have to be firmed up by securing sufficient revenue (or subsidies) in quantitative basis for normal operations.

3) & 4) As documented in the MAIN DOCUMENT, the construction works have been equalized between years to the utmost and the capital investments have been thoroughly examined to ensure that no shortages nor surplus can arise.

5) Feedback measures will be dealt with later in 8.  
<sup>Remarks</sup> "Conclusion--Future topics <sup>for future study</sup> of discussion".

(3) Evaluation on world technical <sup>level</sup> ~~standards~~ and trends

1) & 2) This Master Plan has been worked out with the appropriate Paraguayan authorities in due consideration of the needs of the Paraguayan people, economic factors, etc., to ensure <sup>steady</sup> ~~balanced~~ introduction of digitalized networks, optical fibre transmission, satellite transmission, data communications, and other advanced technologies.

MASTER PLAN SUMMARY

- 3) As documented in <sup>PART</sup> ~~VOLUME~~ III <sup>SECTION VI</sup> ~~PART IV~~ "CO-ORDINATION", care has been taken to integrate all projects into one body functioning as a unit and to provide co-ordination between <sup>of the individual projects</sup> the various parts. However, as the Master Plan is being implemented, it will <sup>always</sup> remain necessary <sup>make such</sup> to co-ordinate <sup>-ions, between the interrelated projects as well as on</sup> the organization and operations of the enterprise, with the introduction of new services and technologies. <sup>changes of the situations, e.g. the</sup>

The overall evaluation <sup>from</sup> ~~combining~~ all of the above view-points <sup>combined</sup> is that this Master Plan can be justified as the optimatized and <sup>well</sup> ~~most~~ balanced <sup>one</sup>. There remains, however, the need to constantly scrutinize the assumptions behind it and the topics for future <sup>study</sup> ~~discussion~~.

8. <sup>Remarks</sup> ~~Conclusion~~--Topics for future <sup>study</sup> ~~discussion~~

In order to ensure proper implementation of this Master Plan and to achieve the expected results, it is important to observe the following two points:

- (1) The position of this Master Plan, coping with changes, <sup>and</sup> an effective management system

Since this Master Plan has a very long time scale of fifteen years, it will be necessary to review it to accommodate to changes in the ~~managerial~~ environment-- <sup>particular</sup> ~~for example~~, changes in demands, the appearances of new technologies or services, <sup>and</sup> changes in financial conditions and implement it <sup>through the subordinate projects and</sup> ~~in the order "Establishment of annual plan" to "Implementation"~~.

Futhermore, it is necessary to establish appropriate

## MASTER PLAN SUMMARY

managerial targets for each area of operations--for example, customer service, finances, process control--and build up a Planning/Execution/Reflection feedback system in order to realize the <sup>effects</sup> ~~efficiency~~ which is the intention of the plan.

- (2) Ensuring the supply of necessary personnel, capital, and materials

This Master Plan in part deals with the subject of necessary personnel, but does not contain concrete concepts for a detailed manpower schedule, <sup>This is true also,</sup> for raising capital, or for procuring materials. These subjects require further <sup>study</sup> ~~discussion~~ to take form.

MASTER PLAN SUMMARY

ATTACHMENT

THE CONCEPTS FOR EACH PROJECT

MASTER PLAN SUMMARY

1. Domestic Telecommunications

(1) Subscriber~~s~~ telephones

For Asunción and other major cities, this project will satisfy 100% of the total demand at the end of 19~~77~~<sup>97</sup>. In the other areas, it will satisfy 90% of the demand.

(2) Public telephones

This project plans 4,400 public telephones <sup>at the end of</sup> ~~in~~ 19~~77~~<sup>97</sup>.

(3) New telephone services

This project will actively promote push button telephones <sup>introduction</sup> in Asunción where the telephone exchanges will be digitalized.

(4) Rural telephones

This project plans to extend telephone service to all areas where it is economically feasible.

(5) Mobile telecommunications

For reasons of profitability, this project restricts the automobile telephone service coverage area to the region with the most traffic, <sup>L.E.</sup> Asunción and Central, but aims to satisfy all demand.

This project will delegate a paging service to the private companies, not having as ANTELCO's own since ANTELCO has decided to do so.

This project will extend the current coverage area to <sup>of ship communication service</sup>



MASTER PLAN SUMMARY

provide the Pilar, Concepcion, and Bahia Negro areas with <sup>the</sup> service <sup>using</sup> ~~in~~ the VHF band.

(6) Telegraph and telex

This project will strive to further expand the public telegraph service area.

This project plans to expand telex service to meet all demands.

Since the first five year stage of this project will replace the existing telex exchanges<sup>s</sup> with digital ones<sup>s</sup>, it will permit the introduction of such new services as "camp on" and immediate billing information notices.

(7) Data communications

The Administración Nacional de Telecomunicaciones has decided to <sup>(leased lines and)</sup> provide ~~switchable~~ data transmission <sup>lines</sup> ~~pathways~~ using ~~leased lines and~~ digital telex exchanges<sup>s</sup> to a privately owned data communications system. This plan does not include any details for a data communications system operated directly under the Administración Nacional de Telecomunicaciones since many factors, such as demand trend, cannot yet be predicted.

The Administración Nacional de Telecomunicaciones is to plan to introduce the packet <sup>switching</sup> ~~exchange~~ system <sup>not before</sup> ~~after~~ 1998.

(8) Facsimile transmission

For the present, facsimile <sup>service</sup> ~~transmission~~ over the telephone network will be possible. Further <sup>study</sup> ~~discussion~~ will

... ..  
... ..

... .. (8)

... ..

... ..

... ..

... ..  
... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... ..

... .. (9)

... ..  
... ..

## MASTER PLAN SUMMARY

be required to decide whether the Administración Nacional de Telecomunicaciones or the subscriber will provide the terminals.

### (9) Visual communications

This plan does not include any details for the introduction of a ~~videotex transmission system~~ <sup>visual communication services</sup> since ~~videotex is~~ <sup>most of them are</sup> still at the discussion <sup>or trial</sup> stage <sup>even</sup> in the leading industrial nations and many factors, such as demand trends in Paraguay, cannot yet be predicted.

### (10) Expansion of basic facilities

#### 1) Digitalization of the telecommunications network

The direction over the long term is toward digitalization of the entire telecommunications network, including the exchanges and transmission ~~pathways~~ <sup>lines</sup>, but as time will be needed to train the necessary personnel in the digital technology and to lay the basic groundwork, this Master Plan has adopted the following gradual approach.

- a) complete digitalization of the Asunción local network by 1997.
- b) digitalization of local exchanges in other cities and digitalization of long-distance lines later than 1997.

#### 2) Increasing the reliability of transmission ~~pathways~~ <sup>lines</sup>

As the first step in increasing the reliability of transmission ~~pathways~~ <sup>lines</sup>, this project plans loops <sup>routes</sup> for

## MASTER PLAN SUMMARY

all longer long-distance trunk lines and some shorter ones as well.

### 3) Television transmission <sup>lines</sup> ~~pathways~~

This project plans the construction of all television ~~transmission lines, pathways~~ <sup>transmission lines</sup> necessary for present and future commercial television stations and for the national educational television system covered by this Master Plan.

### 4) Telegraph, telex, and data communications networks

This project will make <sup>a</sup> ~~the~~ digital telex exchanges installed during the first 5 year stage <sup>as</sup> ~~the~~ focal points for the expansion of the telegraph, telex, and data communications networks.

## 2. International Telecommunications

### (1) Satellite transmission

From the point of view of the demand for circuits and of cost, it would be advisable to adopt the FDM/FM system, but, since the traffic is quite heavy over the Atlantic <sup>satellite</sup> and it is impossible to tell what the demands on the new technology will be, this project will introduce the TDMA system to cope. Out of consideration of the service lifetime of the current antenna, it will construct a second one. This will both contribute to increased <sup>the</sup> ~~the~~ efficiency of the Atlantic satellites and increase the reliability of the international circuits.

## MASTER PLAN SUMMARY

### (2) International telephone service

This project will initiate international <sup>subscriber</sup> ~~direct~~ dialing (ISD) service in 1985. This service will permit modernized, effective use of facilities in response to growing demand. On the other hand, it will probably quicken the growth of demand and surpass the current exchange capacity sometime before this plan comes to an end. Therefore, this project will replace the exchange~~s~~ with ~~ones~~ with higher capacities<sup>y</sup>. These new facilities<sup>y</sup> will also be able to handle new services such as conference calls.

### (3) International telegraph service

Since no large increase in demand for international telegram service is projected, it is considered unnecessary to introduce automatic telegram processing equipment.

Similarly, there would be no point in introducing GENTEX service since the United States and Argentina which form the bulk of Paraguay's demand do not plan to introduce it~~s~~.

### (4) International telex

The demand for international telex service is expected to steadily grow and before long traffic<sup>w</sup> should surpass the maximum capacity of the current equipment. Therefore, this project will replace it with<sup>a</sup> new equipment. The Administración Nacional de Telecomunicaciones is planning to introduce new exchange equipment after careful consideration of the introduction of new services and the modernization of maintenance<sup>and</sup> operations. ~~Therefore they~~

## MASTER PLAN SUMMARY

~~must~~ <sup>Q</sup> quickly <sup>(must be)</sup> clarify the <sup>commercial</sup> ~~sender~~ usage, and technical conditions for the leased circuits.

### (5) International data communications

As a great demand for international data communications services is not expected over the next fifteen years, this project will provide as much service as can be accommodated with the new telex/data exchanges.

For the present, this project will limit international public data communications service connection to circuit-switching networks, but in the future ~~will add~~ <sup>(will be added)</sup> additional <sup>(connection to)</sup> equipment to cope with packet-switching networks as needs arise.

### (6) Others

The postal situation in Paraguay leads us to believe that there is great potential for BUREAUFAX, <sup>(i.e.)</sup> international facsimile telegrams. This new service will not only satisfy a need not currently filled by current communications methods--telegraph, telex, and the <sup>mail</sup> ~~post~~--but <sup>produce</sup> ~~provide~~ additional revenue from the use of telephone circuits during off-peak hours.

## 3. Radio Regulation and Monitoring

This project will review and perfect the entire radio regulation and monitoring system as follows.

MASTER PLAN SUMMARY

(1) Radio regulation

1) Authority

This project will complete the Radio Regulatory Bureau's authority over all frequencies used within Paraguay.

2) Organization

This project will establish a Frequency Administration Division within the Radio Regulatory Bureau to provide organized management of radio frequencies.

3) Frequency administration

In order to maintain the national interest in frequency administration, a negotiation system with neighbouring countries will be established.

Still more, to cope with the demands of frequencies in Paraguay, the establishment of frequency allocation principles based on international treaties and a drawing of a frequency allocation programme will be planned.

} correct

4) Revision of laws and ordinances

This project will complete and unify related laws and ordinances.

5) Licensing and supervising radio stations

This project will particularly emphasize the following preparations.

a) setting <sup>up</sup> licensing standards, technical standards for facilities, etc.

b) establishing an inspection system for radio stations

MASTER PLAN SUMMARY

c) establishing a radio operator system

corrected

(2) Radio monitoring

1) Organization . . .

This project will establish a <sup>VHF/UHF Fixed,</sup> ~~HS~~ Monitoring Station within the Monitoring Section of the Engineering ~~Division~~ <sup>Department</sup> to monitor fr<sup>qu</sup>encies of 25 MHz and over.

2) Monitoring emphasis

It would <sup>be</sup> economically impracticable to monitor all frequencies and all radio stations, so it is better to consider actual conditions and focus on certain areas. Therefore, for the present, this project shall monitor the frequency range 100 kHz to 1,500 MHz.

~~3) Functions of the monitoring system~~

The monitoring system would have the following func-

3) Configuration of the monitoring system

- There will be one HF Fixed Monitoring Station in the existing facility in Luque City.
- There will be one VHF/UHF Fixed Monitoring Station installed in Asunción City.
- HF Fixed Direction Finder Station will consist of one unit of fixed direction finder unattended and two vehicles of mobile direction finders.
- A vehicle of VHF/UHF band mobile direction finder will be equipped having a role of a mobile monitoring vehicle.
- For exchanging informations between monitoring facilities, HF band and VHF band radio circuits will be equipped.
- In the future, remote control monitoring system will be installed.

corrected



## MASTER PLAN SUMMARY

### 4) Installation programme

- For urgent needs, monitoring systems will have their scheme established in the First Five-Year. Particularly, as for monitoring facilities operating on VHF or higher frequencies, preference will be given before HF bands.
- Remote control monitoring systems will be installed in the Second Five-Year.

} corrected

iii. presenting monitoring results

## 4. National Educational Television Broadcasting

This project will open <sup>a</sup> production center having principal functions in ~~Asunción~~ <sup>in Asunción</sup> for producing television programs and ~~twelve~~ <sup>twelve</sup> television stations for broadcasting in Asunción and other areas throughout the country.

### (1) Operating entity and management

It is necessary to rapidly establish an operating entity charged with running the national educational television operations. This entity shall be a public enterprise with the purpose of promoting Paraguayan culture and raising the level of education. A Consejo de Administración, made up of representatives from related government departments, the field of education, regional cities, and other fields, shall run this public body.

It is most important to rapidly secure the necessary funding and subsidy for the national educational television system since construction and operation expenses will be quite high. Supporting with advertising revenue would not be in keeping with the objectives of educational broadcasting so, at least for the present, it will have to come from the national treasury.

## MASTER PLAN SUMMARY

### (2) Programming

In accordance with the Paraguayan government's plans, the programming will consist primarily of educational programs ~~for~~<sup>for</sup> schools and adults, cultural programs, and news.

The bulk of the programming will originate in the Asunción production center. The project also allows for the production of news and other small-scale local programs at the local television stations.

The Asunción station will broadcast from facilities within the Asunción production center. Initially, the outlying stations will broadcast videotapes distributed from the production center, but this will gradually ~~be~~<sup>be</sup> replaced by microwave transmission as the domestic telecommunication network is built up.

### (4) Implementations strategy

This project will divide the fifteen year period from 1983 into three stages. First, it will complete the basic production and broadcasting facilities in the capital of Asunción. Then it will construct television broadcasting facilities in regional cities successively up to the last year of the Master Plan. In the middle of this network expansion, the Asunción production center will expand its facilities to permit expanding the broadcast time and to improve program quality.

### (5) Planning and using programs

#### 1) Basic programming strategy

## MASTER PLAN SUMMARY

- a) Initial daily broadcasting time will be approximately 2 hours, but the target is 6 hours by the end of the Master Plan.
  - b) Programming will consist primarily of educational programs for schools, adults, and teachers, cultural programs, and news. For the convenience of viewers, the schedule shall provide rebroadcasts of each program. For this reason, the primary medium for production shall be videotape recording.
  - c) School broadcasts will be scheduled in the middle of both the morning and afternoon school shifts. Other programs will be in the evening.
  - d) A programming committee, centered around education authorities and teachers, will set policy for the contents, broadcast times, and relative ratios of the various types of programs.
- 2) Programming content
- a) School broadcasts  
The school broadcasts *shall be directed at pupils* in the primary (6 years) and intermediate (3 years) grades.
  - b) Programs for adults  
The system shall teach literacy and broadcast general education programs to farmers, other producers, and housewives.

## MASTER PLAN SUMMARY

### c) Programs for teachers

These programs shall cover curricula, research in teaching methods, actual examples of education using television, professional guidance, etc.

### d) Cultural programs

Initially, the system will purchase <sup>grade programs of,</sup> high-quality ~~concerts~~ <sup>music</sup> ~~concerts~~, film dramas, documentaries, animated ~~features~~ <sup>pic</sup> ~~features~~, etc. to raise the general cultural level of the Paraguayan people, but, as it grows in production capability, it will add coverage of sports events and its own special programs.

## 5. Manpower Development

### (1) Expansion and improvement of the Instituto Paraguays<sup>o</sup> de Telecomunicaciones

This radical expansion project will relocate the Instituto Paraguays<sup>o</sup> de Telecomunicaciones which forms the nucleus of training in telecommunications and electronics not only for the <sup>Administración Nacional</sup> ~~Instituto Paraguays~~ de Telecomunicaciones, but also for Paraguay as a whole and upgrade its facilities.

#### 1) New site

This project expects to utilize the <sup>existing</sup> ~~present~~ HF ~~with~~ <sup>wide</sup> ~~large~~ transmission station as a site being ~~large~~ enough to handle the long-term demand.

## MASTER PLAN SUMMARY

### 2) Buildings and facilities

This plan calls for three times expansions every five years over the next fifteen years in accordance with the demand for telecommunications and electronics engineers throughout Paraguay.

### 3) Instruments and measuring devices for training

The project plans three times expansions paralleling those in buildings

### 4) Teaching staff

Initially, the staff will consist primarily of foreign specialists, but teaching staff and <sup>instructors</sup> ~~leaders~~ will be expanded in stages.

## (2) Improving on-the-job training

This project will use Paraguayans trained either abroad or at home (at the Instituto Paraguayo<sup>o</sup> de Telecomunicaciones, for example) and foreigners under contract as instructors in an active program of on-the-job training. This training will use all facilities available without interfering with current services to ensure compatibility with actual conditions.

Those destined for maintenance operations will take part in acceptance tests for construction so that they become ~~thoroughly~~ acquainted with existing equipment and polish their abilities.

## MASTER PLAN SUMMARY

### (3) Institutionalizing personnel training

Personnel training is an integral part of management. It cannot be expected to produce <sup>fruitful</sup> results without a long-term, planned, organized approach.

Therefore, the top management of the Administración Nacional de Telecomunicaciones shall set up a directly-controlled deliberative committee to decide on basic aspects of personnel training, and, after winning company-wide authorization and acceptance, put them into practice.

This committee will try to ensure retention of these trained personnel by instituting a training record system and skill benefits.

## MASTER PLAN SUMMARY

### Documents attached to the Summary

- I. Capital Expenditures for Telecommunications and Broadcasting in Japan
- II. Conversion of ~~Equipment~~ Investments using the Least Cost Method

ATTACHED DOCUMENT 1. Telecommunications and Broadcastine in Japan

Fiscal year	Gross Domestic Product (GDP)	National Budget		Expenditures for Telecommunications and Broadcasting										As a percentage of national budget	
		General account	Government Investment	Nippon Telegraph Telephone Public Corporation (NTT)		General Domain Items (GDI)		Japan Broadcasting Corporation (JBC)		Totals		As a percentage of GDP	As a percentage of national budget		
				Construction Expenditure	Operating Expenditure	Construction Expenditure	Operating Expenditure	Construction Expenditure	Operating Expenditure	Construction Expenditure	Operating Expenditure			(1)/(2)	(3)/(4)
1969	364.1	457081	270697	17700	39170	3471	1380	270	2815	21441	42385	64016	3.5	3.1	9.3
1970	242.8	423088	206799	17100	36468	3077	1255	240	2714	20417	42607	61026	3.4	3.2	10.0
1971	224.9	386001	188327	18000	36661	2910	1308	219	2297	19929	40268	60197	2.7	2.8	11.0
1972	209.3	347950	146816	18100	31570	2190	1194	107	2019	16497	30662	51740	2.7	2.8	12.7
1973	192.8	285147	125392	16700	34078	1709	1040	208	1904	18117	37022	55119	2.9	4.4	12.4
1974	196.6	347960	206110	18000	27820	1335	870	220	1702	16573	20282	46937	2.4	6.7	12.4
1975	149.5	217000	93000	13170	21207	1742	728	120	1693	15043	22428	38481	2.6	6.9	12.4
1976	126.2	170954	78214	14040	19395	2374	646	140	1298	16754	22377	30021	2.8	6.7	12.7
1977	109.8	142840	62748	12000	24512	2022	549	170	2197	24252	28227	32439	3.0	6.7	12.7
1977	94.2	116704	54220	10150	14329	1310	429	280	1103	12010	15892	27911	3.0	7.0	16.2

Unit: ① 1,000,000 million Yen  
 ②~④ 100 million Yen



MASTER PLAN SUMMARY

ATTACHED DOCUMENT II. Conversion of ~~Equipment~~ Investments  
using the Least Cost Method

1. Assumptions

- (1) The tables below give the capital investments for the radio regulation and monitoring, national educational television, and manpower development projects for the years 1983 to 1997 converted into 1983 values using the least-cost method.
- (2) Normally the discount rate used is the country's opportunity capital cost, <sup>rate</sup> but, after consulting with the Paraguayan authorities, we have substituted 12%, the short-term lending rate in Paraguay as of November, 1981.

2. Radio Regulation and Monitoring

Capital Investments (all figures in million Guarani)

Fiscal Year	Investment	Fiscal Year	Investment
1983	59	1991	4
1984	94	1992	4
1985	62	1993	15
1986	55	1994	30
1987	19	1995	15
1988	12	1996	17
1989	10	1997	4
1990	4	Total	404

MASTER PLAN SUMMARY

3. National Educational Television

Unit: Million Guaranies

Fiscal Year	Investment	Fiscal Year	Investment
1983	0	1991	176
1984	92	1992	141
1985	405	1993	128
1986	448	1994	188
1987	476	1995	93
1988	205	1996	72
1989	183	1997	0
1990	291	Total	2,898

4. Manpower Development

Unit: Million Guaranies

Fiscal Year	Investment	Fiscal Year	Investment
1983	18	1991	0
1984	1,319	1992	0
1985	112	1993	0
1986	0	1994	21
1987	0	1995	434
1988	25	1996	29
1989	805	1997	0
1990	69	Total	2,832

六ツアイ基和国電気通信・放送拡充基本計画  
(マスタ-プラン)調査報告書作成作業計画(案)

1983. 1. 13 JTEC

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	記事
Final Draft Reportのほんご シ. タイプミス. チェック							現地携行用にて 作成を含む.
用語統一案作成							同上.
最終協議結果の修正							
用語統一の修正							相互引用を含む.
印刷のための編集修正							
用語統一案作成							
英文修正に伴う和文修正							
和文推敲							用語統一を含む.
印刷のための編集修正							
最終協議 (現地)							
最終報告書 ANTE LCO へ送付							

英文報告書

和文報告書

パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
(マスタープラン) 調査報告書作成作業について (メモ)

## 1. 英文報告書

(1) Final Draft Report の ほん語ミス, タイプミスのチェック

- a. 各自担当の編部および関連する編部  
(例: 目次, 要約, PART II, PART IV, PART V, PART VI, PART VII) についてチェックする。
- b. 関連する編部のチェック結果については 1 月末まで  
に当該編部の ひとまめ担当者へ連絡する。
- c. 担当の編部 (ひとまめを担当する編部を含む) について、現地携行用の正誤表を用意する。  
(コピー部数: 部)

(2) 用語統一案の作成

- a. 統一の対象とする用語及びその英訳案を作成する。
- b. 2 月上旬の案を持ち寄り、検討する。

(3) 相互引用

記×例 --- 000. (Refer to PART III, SEC. I, 4-2.)

## 2. 和文報告書

(1) 用語統一案の作成 --- 上記 1-(2) と同じ

(2) 英文修正に伴う和文修正

特別の部分を除き、英文と和文の内容を一致させる。  
(特に英文を校正段階で修正した部分について  
和文の修正もこれに留意すること。)

昭和58年2月14日開催

分野調整委員会



パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
分野調整委員会議事録

1. 日時 昭和58年2月14日(月)  
午後4時から午後5時30分まで
2. 場所 JICA 社会開発協力部会議室
3. 出席者 富岡委員長  
庄司委員 (国内通信)  
斎藤委員 (電波監理・監視)  
日比野委員 (国営教育テレビ放送)  
池上委員 (人材養成)  
荒川委員 (財務・経済分析)  
島田委員 (分野調整)  
大山委員 (JICA)

4. 配布資料

用語統一案 (2通)

5. 議題及び打合せ結果の概要

(1) 用語の統一について

用語統一案の作成は次の方針によることとした。

- 1) 2分野以上で共通に使用する専門用語等については統一案を作る。
- 2) 1分野のみで使用する専門用語等については当該分野担当が分野内での用語の統一をはかる。

3) 一般的の用語は、統一の対象としない。

配布資料について、今回検討した結果を整理し、次回に再検討する。

報告書の 部・章・節・項等のタイトルの表現の統一を行う。

(2) 報告書の名称について

S/W 及び報告書の性格・内容からみて Master Plan Study Report のよりの名称が適当と考えられる。

以上。



# 用語の統一について

1983. 1. 28 産司

- |                   |      |                            |
|-------------------|------|----------------------------|
| 1. 基本計画 (マスタープラン) |      | Master Plan                |
| 2. 分野             |      | Field                      |
| 3. 政策, 方針         |      | Policy (Guideline)         |
| 4. 開発プロジェクト       | [参考] | Development project.       |
| 5. プロジェクトの策定      | [参考] | Formulation of project ... |
| 6. プロジェクトの完成      | [参考] | Completion of project      |
| 7. プログラムの実行       | [参考] | Implementation of program  |
| 8. 長期             |      | Long-term                  |
| 9. 中期             |      | Mid-term                   |
| 10. 短期            |      | Short-term                 |
| 11. 目標            |      | Objective, Target          |
| 12. 予測            | [参考] | Forecast, Estimation       |
| 13. 需要予測          |      | Demand forecast            |
| 14. 需要充足計画        |      | Demand fulfilment plan     |

15	設備	[参考]	Facilities, Installations
16	設備計画		Facilities plan, Installation plan
17	実施計画		Implementation <del>Realization</del> plan
18	電話局		Telephone office Telephone exchange, exchange
19	交換機		exchange, switching equipment
20	市内電話局		Local exchange, Local telephone office
21	市外 "		Toll ( <del>or Trunk</del> ) exchange Toll ( <del>or Trunk</del> ) telephone office
21	市外伝送路		Trunk (transmission) line
22	(市内)中継線		Junction line Interoffice trunk line.
23	公衆電話		Public telephone, (Coin telephone)
24	加入電話		Subscriber telephone Subscriber station
25	ガラ-- (複数)		<del>Guaranti</del> , <del>Guarantis</del> , (Guaranties)
26	フィジビリティ調査(報告書)		Feasibility Study (Report)

Paraguay M/P 報告書作成メモ / JTEC.

Jan 1982

Paraguay M/P 報告書の作成(含. 添稿執筆)に  
用い、「調査調査国名の平列」(国際協力事業団)

の該当事項に準拠する外、次の事項を参考と  
して下さい。

A). 一般注意事項.

i). 地図上に記入する外国の地名、<sup>おとこ</sup>姓、<sup>あひだ</sup>企業体名等  
~~国名~~固有名称は、大文字のみを使用する。  
(<sup>略号</sup>に限る)

ii). 金額に附する頁の記号は Δ とする。

iii). 章、節、図、表等のタイトルにアンダーラインは用いない。

iv). 「,」か「-」の区別には、特に留意する。

↳ どの語に属しているのか

和文の場合
英文の場合

j. 用語のついで (参考例)

I. SCOPE OF WORK 関係

(作業範囲, ...) ) Scope of work (○)

検討, 調査 Study X

開発プロジェクト Development project (○)

20年～プロジェクト 20-year (long) ~ Project (○)

プロジェクトの策定 Formulation of Project (○)

プロジェクトの実施 ~~Realization of project~~  
Implementation  
~~Execution~~

プロジェクトの完成 Completion of project (○)

(コンタクト ミッション) Contact mission 序論のみ

長期 Long-term X

短期 Short-term X

( ) Preliminary Mission 序論のみ

( ) 調査 Master plan study (○)

( ) 調査 Feasibility study (○)

要員計画 Personnel Plan (○)

プログラムの実行步	Implementation of program	X
技術協力	Technical cooperation	X
目標	Objective	X
需要予測	Demand forecast	X
～ 網基本計画	Fundamental ~ network plan	X
需要充足計画	Demand fulfilment plan	X
設備	Facilities	X
運用	Operation	X
運営, 経営	Management	X
保守, 保全	Maintenance	X
要員訓練	Personnel training	関心◎
(人材養成)	Manpower development	関心◎
(社会経済分析)	Socio-economic analysis)	
(財務分析)	Financial analysis )	
(経済分析)	Economic analysis)	
(社会評価)	Social appraisal )	

Year	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024																																																																																																																										
Population	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185	190	195	200	205	210	215	220	225	230	235	240	245	250	255	260	265	270	275	280	285	290	295	300	305	310	315	320	325	330	335	340	345	350	355	360	365	370	375	380	385	390	395	400	405	410	415	420	425	430	435	440	445	450	455	460	465	470	475	480	485	490	495	500	505	510	515	520	525	530	535	540	545	550	555	560	565	570	575	580	585	590	595	600	605	610	615	620	625	630	635	640	645	650	655	660	665	670	675	680	685	690	695	700	705	710	715	720	725	730	735	740	745	750	755	760	765	770	775	780	785	790	795	800	805	810	815	820	825	830	835	840	845	850	855	860	865	870	875	880	885	890	895	900	905	910	915	920	925	930	935	940	945	950	955	960	965	970	975	980	985	990	995	1000																
GDP	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185	190	195	200	205	210	215	220	225	230	235	240	245	250	255	260	265	270	275	280	285	290	295	300	305	310	315	320	325	330	335	340	345	350	355	360	365	370	375	380	385	390	395	400	405	410	415	420	425	430	435	440	445	450	455	460	465	470	475	480	485	490	495	500	505	510	515	520	525	530	535	540	545	550	555	560	565	570	575	580	585	590	595	600	605	610	615	620	625	630	635	640	645	650	655	660	665	670	675	680	685	690	695	700	705	710	715	720	725	730	735	740	745	750	755	760	765	770	775	780	785	790	795	800	805	810	815	820	825	830	835	840	845	850	855	860	865	870	875	880	885	890	895	900	905	910	915	920	925	930	935	940	945	950	955	960	965	970	975	980	985	990	995	1000																
Unemployment	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	11.5	12.0	12.5	13.0	13.5	14.0	14.5	15.0	15.5	16.0	16.5	17.0	17.5	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	20.5	21.0	21.5	22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0	28.5	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0	31.5	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0	34.5	35.0	35.5	36.0	36.5	37.0	37.5	38.0	38.5	39.0	39.5	40.0	40.5	41.0	41.5	42.0	42.5	43.0	43.5	44.0	44.5	45.0	45.5	46.0	46.5	47.0	47.5	48.0	48.5	49.0	49.5	50.0	50.5	51.0	51.5	52.0	52.5	53.0	53.5	54.0	54.5	55.0	55.5	56.0	56.5	57.0	57.5	58.0	58.5	59.0	59.5	60.0	60.5	61.0	61.5	62.0	62.5	63.0	63.5	64.0	64.5	65.0	65.5	66.0	66.5	67.0	67.5	68.0	68.5	69.0	69.5	70.0	70.5	71.0	71.5	72.0	72.5	73.0	73.5	74.0	74.5	75.0	75.5	76.0	76.5	77.0	77.5	78.0	78.5	79.0	79.5	80.0	80.5	81.0	81.5	82.0	82.5	83.0	83.5	84.0	84.5	85.0	85.5	86.0	86.5	87.0	87.5	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0	90.5	91.0	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5	94.0	94.5	95.0	95.5	96.0	96.5	97.0	97.5	98.0	98.5	99.0	99.5	100.0						
Inflation	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	11.5	12.0	12.5	13.0	13.5	14.0	14.5	15.0	15.5	16.0	16.5	17.0	17.5	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	20.5	21.0	21.5	22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0	28.5	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0	31.5	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0	34.5	35.0	35.5	36.0	36.5	37.0	37.5	38.0	38.5	39.0	39.5	40.0	40.5	41.0	41.5	42.0	42.5	43.0	43.5	44.0	44.5	45.0	45.5	46.0	46.5	47.0	47.5	48.0	48.5	49.0	49.5	50.0	50.5	51.0	51.5	52.0	52.5	53.0	53.5	54.0	54.5	55.0	55.5	56.0	56.5	57.0	57.5	58.0	58.5	59.0	59.5	60.0	60.5	61.0	61.5	62.0	62.5	63.0	63.5	64.0	64.5	65.0	65.5	66.0	66.5	67.0	67.5	68.0	68.5	69.0	69.5	70.0	70.5	71.0	71.5	72.0	72.5	73.0	73.5	74.0	74.5	75.0	75.5	76.0	76.5	77.0	77.5	78.0	78.5	79.0	79.5	80.0	80.5	81.0	81.5	82.0	82.5	83.0	83.5	84.0	84.5	85.0	85.5	86.0	86.5	87.0	87.5	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0	90.5	91.0	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5	94.0	94.5	95.0	95.5	96.0	96.5	97.0	97.5	98.0	98.5	99.0	99.5	100.0

- (着手)報告 (Inception report)
- (草案)最終報告 (Draft final report)
- (最終報告 (Final report
- (調査団員 (Study team member)

II. フイジビリティ調査標準要領関係

- (現地調査 (Field study
- プロジェクト実行計画 (Project implementation plan
- (設備計画 (Facilities plan (参考) ...)
- (実施計画 (Realization plan
- (施設計画 (Plant) plan
- (費用便益分析 (Cost-benefit analysis
- (総合評価 (Overall evaluation) ) ①

## Ⅲ 類似用語関係

計画	Plan	} 一般用語
計画(行為)	Planning	
プログラム	Programme, -gram.	
プロジェクト	Project	
調査, 検討, 研究	Study	
調査	Investigation	
研究,	Research	
(開拓, 探宄,	Exploration )	
(探索	Search )	
開発, 実用化	Development	
設計	Design	
評価	Evaluation	
	Appraisal	
	Assessment	



試驗

Test

測定

Measurement

觀測

Observation

監視

Supervision

警報

Alarm

總合

Overall

Integration

Synthesis

分析

Analysis

施設

Plant

設備

Facilities

裝置

Equipment, Apparatus

( 線材

Wire and cable )

( 部品

Part )

Component

一般用語

目標	Objective	} 一般用語
	Target	
目的	Aim	
	Purpose	
	Object	
方針	Guideline	
政策	Policy	
戰略	Strategy	
(戰術)	Tactics )	
基本	Fundamental	}
	Basic	
予備	Preliminary	

暫定

Provisional

Tentative

Interim

Temporary

本格

Authentic

Formal

Official

Final

概要

Outline

Synopsis

要約

Summary

Resume

7

一般用語

マスター・プラン(今回メモ)

Master Plan

フェジビリティ・スタディ(全上)

Feasibility Study

①

一文  
大文字

①

# IV 補遺

1. Office, Exchange (主:英) = 「電話局」

- 一般に電話局 - Telephone office, Office ①
- 電話交換局 - Telephone exchange, exchange ②
- 交換機 - Switching equipment. ③

2. Toll (主:米), Trunk (主:英) = 「市外」

- 市外 - Toll
- 市内 - Local
- 中継線 - Trunk, Junction Toll  
Local  
Junction
- ~~中継線装置~~ - ~~Trunk equipment~~ Toll trunk

(交換技術で通称するトランク)

3. Line, circuit

- 線路, 伝送路 - Line } ①
- 回線 - Circuit (往復路を有し, 特に交換点に収容) ②

~~(今回特系統をばらばらで可)~~

4. Charge, Tariff, Rate, Fee = 「料金」

- 課金, 代金 - Charge ③
- 料金体系, 同表 - Tariff ④

◦ 料率, 単位当り料金 - Rate

②

(22+14%)  
~~報酬~~

- Fee

②

5. Cost, Expense, Expenditure = 「経費」費用, etc.

◦ 収入, 支出として対応する時は <sup>Revenue & expenditure</sup> Expenditure ②

◦ 費用, 経費は Cost ①

◦ Expense, 主として金, 時に時間或は努力の意味も

6. Bid (主に米), Tender (主に英) = 「入札」

◦ 指値 - Bid

◦ 申し出 - Tender

(今回は Tender に統一とわかる)

編 第VI部 分野調整、関係用語 (島田. 586-1515)

1 分野調整	master plan <sup>inter-</sup> <del>area</del> <sup>field</sup> coordination
電話網基本計画	fundamental telephone network plan
2 電気通信拡充計画 = フジビリティ調査	Feasibility Study on Telecommunications Development Project
国際自動通話システム	International Subscriber Dialling Telephone System
デジタル電話交換システム	Digital Telephone Switching System
ルール電話システム	Rural Telephone System
電話網のデジタル化	<sup>digitalization</sup> digitization of a telephone network
3 非電話通信	non-telephony telecommunication
蓄積プログラム制御	stored-programme-control
共通線信号方式	common channel signalling system
電話網の知能化	intelligentization of a teleph. network
総合サービス・デジタル網	integrated services digital network
電話網の高度化	enhancement of a teleph. network
デジタル統合	digital integration
4. 全国加入者ダイヤル電話網	subscriber trunk dialling telephone network

網構成	network configuration
局階位	exchange hierarchy
回線網	circuit network
交換網	switching network
中繼計畫	routing plan
番字計畫	numbering plan
料金制度	rate system
課金方式	charging system
技術基準	engineering standard(s)
接統基準	traffic engineering standard
伝送基準	transmission eng. standard
安定基準	reliability engineering standard
国内・国際電話 - 接統系	connection system between domestic and international tele- phone networks <del>connections</del>
国家電気通信開発 - 20年計画	20-year long National Telecommu- nications Development Project
(基本技術計画)	basic technical plans

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that this is crucial for ensuring the integrity of the financial data and for facilitating audits. The text notes that any discrepancies or errors in the records can lead to significant financial losses and legal complications.

2. The second part of the document outlines the various methods used to collect and analyze data. It describes the use of both traditional and modern techniques, including the application of statistical models and the use of specialized software. The document highlights the need for a systematic approach to data collection and analysis to ensure that the results are reliable and valid.

3. The third part of the document focuses on the interpretation of the data and the drawing of conclusions. It discusses the various factors that can influence the results and the importance of considering these factors in the analysis. The text also emphasizes the need for a clear and concise presentation of the findings to ensure that they are easily understood by the relevant stakeholders.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the findings and the potential for future research. It notes that the results of the study have important implications for the field and that further research is needed to explore these implications in more detail. The document also discusses the potential for the findings to be applied in practice and the need for ongoing monitoring and evaluation.

5. The fifth part of the document provides a summary of the key findings and conclusions. It reiterates the importance of maintaining accurate records and the need for a systematic approach to data collection and analysis. The document also emphasizes the need for a clear and concise presentation of the findings and the potential for future research.



実行計画 implementation programme

詳細記録式 detailed billing system

度数登算式 metering system

料金即知・即納 immediate charge information and payment

デジタルデータ回線交換機 digital data circuit switching

パケット交換(サービス) packet switching (service)

電報送配 telegramme despatch and delivery

ビュロファクス Bureau fax

テレファクス Telefax

分離, 併合 separation, combination

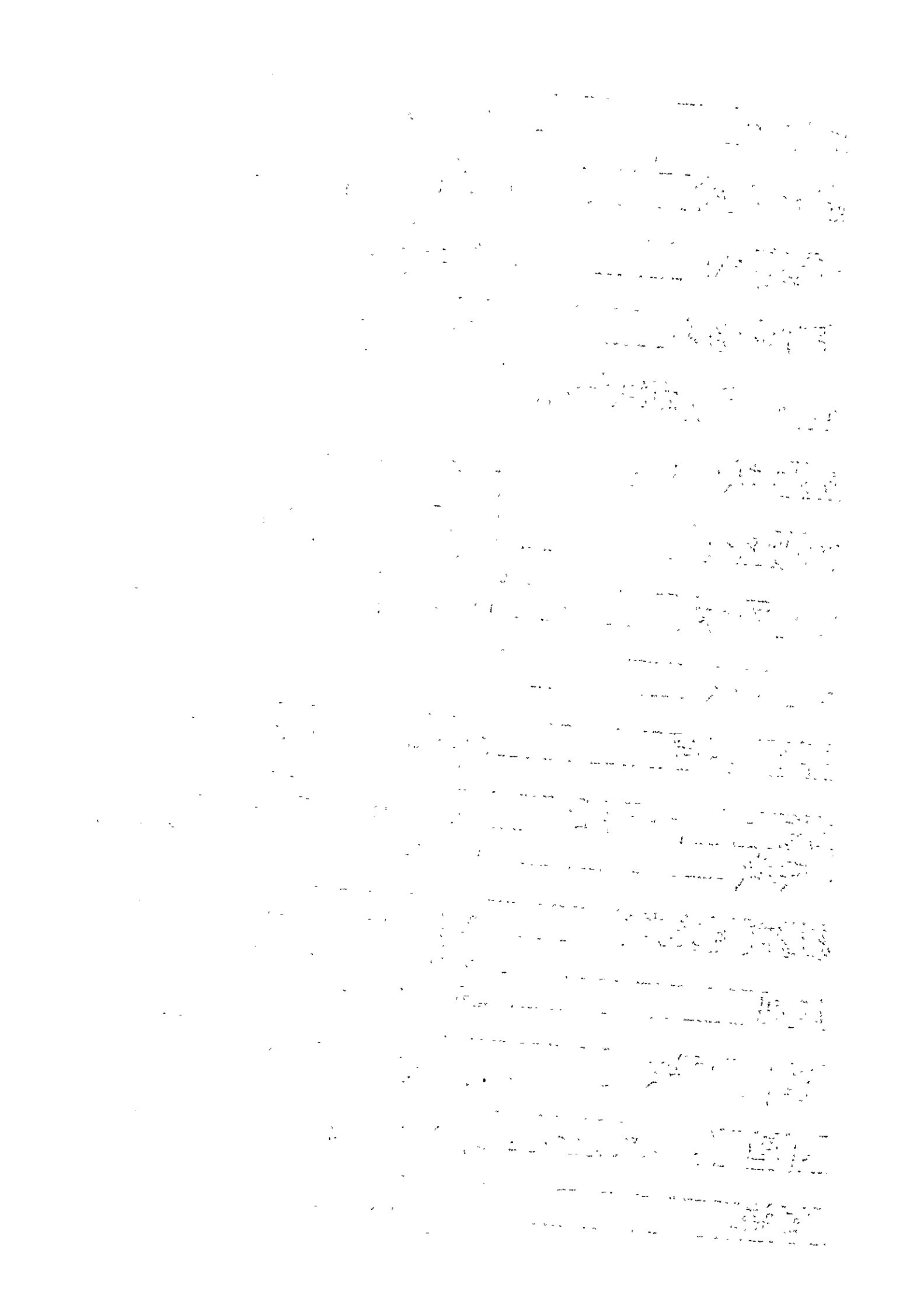
国際・市外中継併合- 交換機 combined international and trunk transit switching equip.

7. 組織と運営 organization(al) and manage- ment (managerial) 体制 structure

方針, 目標 policy, objective

計画, (実行)の- plan(ning), programme

実施 execution implementation



評価

evaluation

措置

action

機能別区分形

functional <sup>division</sup> sectioning type

対象別区分形

particular <sup>division</sup> object sectioning type

一主体の

oriented

サービス指標

service index

復号化, 復号化

coding, decoding

再生中継

regenerative repeating

量子化雑音

quantization distortion

回路接続系

circuit chain

残留損失

net loss

復2 網管理

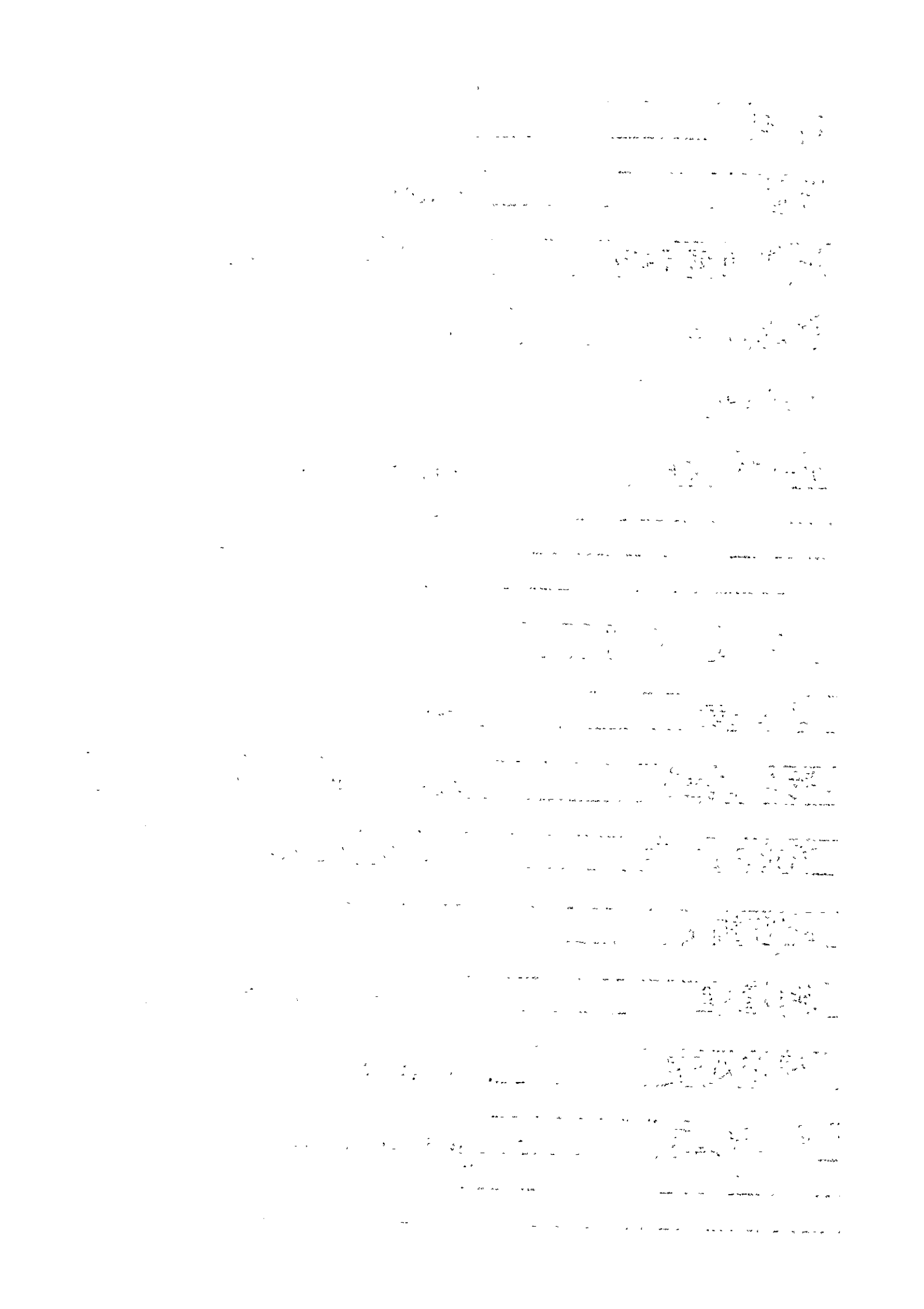
network management

情報処理

information processing

復3 完全群選択

full availability selecting



迂回中継	alternative routing
(予知選択中継)	foreseeing routing
(再中継)	re-routing
(可変中継)	variable routing
4 「埋め込み」法	"built-in" method
「重畳」法	"overlay" method
5 星状回線網	star type circuit network
網状回線網	mesh type circuit network
基幹回線網	basic trunk circuit network
斜回線網	traversal trunk circuit network
料金帯域	rate zone
模収目標	commissioning objective
標準接続系	reference connection
1 系1上位レベル組織	the first upper level organization
系2レベル組織	the second level organization

Handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is extremely faint and illegible due to low contrast and significant noise. It appears to be organized into several paragraphs or sections, but the specific content cannot be discerned.

第Ⅲ編 「将来変化への対応」関係用語 (島田, 586-1515)

将来変化への対応

adaptation : to environmental changes in the future

1. 将来変化の想定

assumed items of future environmental changes

通信品質

telecommunication service quality

自律的, 他律的

autonomous, heteronomous

注: 組織関係用語  
(組織)

第Ⅲ編 第Ⅵ部 関係用語を参照せよ  
(おひき資料 7の図1, 図2)

2. 策定 (計画の)

establishment, setting up

M/Pの対応方法

master plan (counter) measures

計画手法

planning tools

見直し

review

3. 国内電気通信分野  
用語

第Ⅲ編 第Ⅰ部 「国内電気通信」の  
用語の準拠を指す。

その他分野の用語

上記全様 各分野用語の準拠を指す。

要配慮事項

items for consideration

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHYSICS DEPARTMENT

PHYSICS 435

LECTURE 1

STATISTICAL MECHANICS

1.1. THE CANONICAL ENSEMBLE

1.2. THE GRAND CANONICAL ENSEMBLE

1.3. THE MICROCANONICAL ENSEMBLE

1.4. THE ISOTHERMAL ENSEMBLE

1.5. THE ISOBARIC ENSEMBLE

1.6. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.7. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.8. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.9. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.10. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.11. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE

1.12. THE ISOTHERMAL ISOBARIC ENSEMBLE



昭和58年3月30日開催

分野調整委員会



パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
分野調整委員会議事予定

1. 日時 昭和58年3月30日(水)  
午前10時より
2. 場所 JICA オフ会議室 (三井ビル48F)
3. 議題
  - (1) 最終報告書作成の作業線表について.
  - (2) 用語の統一について.
  - (3) 編・部・章等の変更について.
  - (4) 最終報告書の現地への送付について
  - (5) その他.
4. 配布資料
  - (1) 作業計画案 (3月30日修正版)
  - (2) パラグアイ M/P 報告書の内容の用語の統一等について.

以上.

パラグアイ共和国電気通信・放送拡充基本計画  
分野調整委員会議事録

1. 日時 昭和58年3月30日(水)  
午前10時から 午後1時まで
2. 場所 JICA 9号会議室
3. 出席者 富岡委員長 (総括, 電波監理・監視)  
庄司委員 (国内通信)  
舟橋委員 (国際通信)  
日比野委員 (国営教育テレビ放送)  
池上委員 (人材養成)  
荒川委員 (賦務・経済分析)  
島田委員 (分野調整)  
大山委員 (JICA)
4. 配布資料
  - (1) 作業計画案 (3月30日修正案)
  - (2) パラグアイM/P 報告書の用語統一等について
  - (3) パラグアイM/P 報告書の目次案

5 議題及び打合せ結果の概要

- (1) 最終報告書作成の作業線表について

添付資料に示した修正線表に沿って作業を進めることになった。

- (2) 用語の統一について

前回(2月14日)の打合せ結果にもとづいて作成

に別添資料について検討し、案の通りに統一することとした。

(3) 最終報告書の編、部、章、序の変更について

添付資料（目次案）の通り変更することとした。

(4) 最終報告書の現地への送付について

JICAに於て送付手続（準備）を進めることとした。

(5) その他

(a) 英文報告書について

- 目次に掲載してあるタイトルのうち、編、部、章を除くタイトルにはアンダーラインを付す。要約もこれに準じて取扱う。
- 図・表のタイトルにはアンダーラインを付さない。
- 地図とのせる。写真はのせない。
- 表紙の色は濃いアズキ色、要約の紙の色はうすいピンク色とする。
- 編の初めと、ANNEXの前にはタイトル付の仕切り紙（色紙）をつける。

(b) 和文報告書について

- 写真と地図とのせる。

以上。

ベラクアイ英和国電気通信・放送拡充基本計画  
 (マスタープラン) 調査報告書作成作業計画(案)

1983.3.30 修正  
 1983.1.13 JTEC

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	記事
Final Draft Report の ほんご ミス タイプミス・チェック	—	—	—	—	—	—	現地旅行用コピ- 作成と含む。
用語統一案作成	—	—	—	—	—	—	同上。
最終協議結果による修正	—	—	—	4/10	—	—	—
用語統一のみの修正	—	—	—	4/10	—	—	相互引用と含む。
印刷 <del>準備</del> 編集・校正 (印刷)	—	—	—	4/20 5/25	5/25	—	—
用語統一案作成	—	—	—	4/10	—	—	—
英文修正の半の和文修正	—	—	—	4/10	—	—	—
和文推敲	—	—	—	4/10	—	—	用語統一と含む
印刷のみの編集・校正	—	—	—	—	5/15 5/27	6/15	—
最終協議 (現地)	—	2/18	3/11	—	—	—	—
最終報告書 (英文) ANTELCO へ送付	—	—	—	—	5/26	6/2	—

英文報告書及要約書 和文報告書

## パラグアイ M/P 報告書の用語の統一等について

### 1. 用語統一の方針

(58. 2. 14 付分野調整委員会打合せ結果要約)

- (1) 2分野以上で共通に使用する専門用語等について統一案を作る。
- (2) 1分野のみで使用する専門用語等については、当該分野担当が分野内での用語の統一をはかる。
- (3) 一般的な用語は統一の対象としない。

### 2. 用語統一の具体案

(カ行)	回線	circuit
	課金	charge
	開発プロジェクト	development project
	加入電話	subscriber telephone
		subscriber station
	ガラ- (複数)	Guaranies
	基本計画 (一般)	master plan
	基本計画 (今回のもの)	Master Plan
	公衆電話	public telephone

(サ行)	作業範囲	scope of work
	市外 ~	toll
	市内 ~	local

市内中継線

junction line,

市外伝送路

~~inter-office-trunk-line~~

収入・支出

trunk (transmission) line

実施計画 (スケジュール)

revenue and expenditure

設備計画

implementation plan

線路 (伝送路)

facilities plan

line

(タ行) デジタル化

digitalization

電話局

digitization

" (交換局)

telephone office

" (市内)

telephone exchange

" (市外)

exchange

local (telephone) exchange

toll exchange

(ハ行) 費用 (経費)

cost

フェジビリティ調査

feasibility study

プロジェクトの策定

formulation of project

プロジェクトの完成

completion of project

プログラムの実施

implementation of program

分野

field

(ヤ行)

要員計画

personnel plan

要員訓練

personnel training



(ラ行) 料金表, 料金体系      tariff  
料率 (単価当り料金)      rate

(その他) 15年 ~ プロジェクト      15-year (-long) ~ project

3. 報告書の章・項・節のタイトルについて.

各分野に共通の次のタイトルと統一する.

要員計画      Personnel Plan

プロジェクトの実施に当って  
留意すべき事項

Considerations in implementing  
the project

4 報告書の編・部・章等の変更について

報告書全体のバランスをとるために、別紙の通り  
変更する.

これに伴って 項・節の番号も変更する.

# CONTENTS

MASTER PLAN SUMMARY .....	1
PART I INTRODUCTION .....	43
CHAPTER 1 <del>SECTION I</del> BACKGROUND OF MASTER PLAN FORMULATION .....	43
1-1. Background of Paraguayan Request for Japan's Cooperation .....	43
1-2. Dispatch of Contact Mission .....	44
1-3. Dispatch of Preliminary Study Mission .....	44
CHAPTER 2 <del>SECTION II</del> STUDY OBJECTIVE AND OUTLINE .....	45
2-1. Overall Planning .....	45
2-2. Relationship <sup>be</sup> <del>be</del> etween Master Plan Study and Feasibility Study .....	46
CHAPTER 3 <del>SECTION III</del> INSTITUTION BUILDING AND FORMATION AND ITENERARY OF MASTER PLAN STUDY TEAM .....	47
3-1. Institution Building .....	47
3-2. Formation of the Master Plan Study Team ....	48
3-3. Organization of Inter- <sup>field</sup> <del>area</del> Coordination Committee .....	48
3-4. It <sup>y</sup> inerary of Master Plan Study Team .....	48
CHAPTER 4 <del>SECTION IV</del> CHARACTERISTICS OF THIS STUDY .....	49
CHAPTER 5 <del>SECTION V</del> STRUCTURE OF REPORT .....	51

PART II	SIGNIFICANCE OF PROJECT IMPLEMENTATION IN PARAGUAY .....	53
<del>CHAPTER 1</del> <del>SECTION I</del>	EXISTING STATE OF THE REPUBLIC OF PARAGUAY	
1-1.	Economic Growth ... Gross National Product and Per Capita Income .....	55
1-2.	Population .....	56
1-3.	National Socio-Economic Development Plan .....	56
1-4.	Education .....	57
1-5.	Industrial Structure .....	58
1-6.	Economic Stability .....	60
1-7.	View of Values of Paraguayans .....	61
1-8.	<sup>Political</sup> <del>Potential</del> Stability .....	61
1-9.	Infrastructure .....	62
1-10.	Public Finance and Monetary Policy .....	63
1-11.	Foreign and International Trade Policies .....	64
1-12.	Conclusion .....	65
<del>CHAPTER 2</del> <del>SECTION II</del>	TELECOMMUNICATIONS IN PARAGUAY .....	67
2-1.	Telecommunication Facilities and Services .....	67
2-2.	Telecommunications and Economy .....	70
2-3.	Conclusion .....	74
<del>CHAPTER 3</del> <del>SECTION III</del>	NATIONAL ADMINISTRATION OF TELECOMMUNICA- TIONS (ANTELCO) .....	75
3-1.	Outline .....	75
3-2.	Management Condition of ANTELCO .....	76

<del>CHAPTER IV</del>			
CHAPTER 4		(17)	
<del>SECTION IV</del>	SOCIAL SIGNIFICANCE OF <del>NATIONAL</del> TELE-		
	COMMUNICATIONS AND BROADCASTS DEVELOP-		
	MENT PROJECT .....		80
PART III	PLANNING BY AREA .....		85
SECTION I	DOMESTIC TELECOMMUNICATIONS .....		85
CHAPTER 1	PRESENT STATUS OF DOMESTIC TELECOMMUNI-		
	CATIONS .....		85
	1-1. Telephone service .....		85
	1-2. <sup>and telex</sup> Telegraph service .....		87
	1-3. Others .....		88
CHAPTER 2	<sup>OF</sup> BASIC POLICIES <del>FOR</del> THE MASTER PLAN .....		89
	2-1. Amplification of services .....		89
	2-2. <sup>Expansion</sup> Amplification of <del>infrastructural</del>		
	facilities .....		96
	2-3. Relation with the on-going projects .....		101
	2-4. Relation with the plans in other areas ....		102
CHAPTER 3	TELECOMMUNICATION NETWORK PLANNING .....		103
	3-1. Telephone network .....		103
	3-2. Numbering plan .....		114
	3-3. Non-telephone telecommunication network ...		135
CHAPTER 4	ENGINEERING STANDARDS .....		141
	4-1. Telephone traffic .....		141
	4-2. <sup>telephon.</sup> Transmission <del>standard</del> .....		149
	4-3. Engineering standards for non-telephone		
	communication network .....		156

CHAPTER 5	DEMAND FORECAST .....	158
5-1.	Subscriber's telephone .....	158
5-2.	Mobile radio communication .....	161
5-3.	<i>Nox-telephony Services</i> <del>Telegraph and telex</del> .....	163
CHAPTER 6	DEMAND FULFILLMENT PLAN .....	167
6-1.	Subscriber's telephone .....	167
6-2.	Public telephone .....	169
6-3.	Mobile radio communication .....	170
6-4.	Telegraph and telex .....	171
6-5.	Facsimile service for subscribers .....	172
6-6.	Data communication .....	173
CHAPTER 7	<i>FACILITIES</i> <del>INSTALLATION</del> PLAN .....	174
7-1.	Subscriber's telephone .....	174
7-2.	Public telephone .....	175
7-3.	Rural telephone .....	176
7-4.	Local switching .....	180
7-5.	Toll switch <sup>ing</sup> .....	202
7-6.	Subscriber's line .....	205
7-7.	<i>Junction Line</i> <del>Interoffice trunk</del> .....	207
7-8.	Toll transmission line .....	215
7-9.	Mobile radio communication .....	247
7-10.	Telegraph and telex .....	252
7-11.	Data communication equipment .....	253
CHAPTER 8	ORGANIZATIONAL AND MANAGERIAL SYSTEM .....	257
CHAPTER 9	OPERATION AND MAINTENANCE SYSTEM AND <del>MANNING</del> <i>PERSONNEL PLAN</i> .....	263

9-1.	Outside plant department .....	263
9-2.	Switch <sup>ing</sup> department .....	264
9-3.	Transmission and radio system department ..	267
9-4.	Non <del>o</del> -telephone department .....	276
CHAPTER 10	RATE SYSTEM .....	279
10-1.	Rate making principles .....	279
10-2.	Rate system for <del>the</del> existing services ....	281
10-3.	Rate system for new services .....	282
CHAPTER 11	CHARGING SYSTEM .....	285
CHAPTER 12	<del>CONSIDERATIONS IN IMPLEMENTING THE PROJECT</del> <del>ITEMS TO BE CONSIDERED IN THE EXECUTION OF</del> <del>MASTER PLAN</del> .....	289
SECTION II	INTERNATIONAL TELECOMMUNICATIONS .....	292
CHAPTER 1	PRESENT STATUS OF INTERNATIONAL TELE- COMMUNICATIONS .....	292
1-1.	<del>International</del> transmission routes .....	292
1-2.	<del>International</del> telephone .....	295
1-3.	<del>Telegram and data</del> <sup>Non-telephony</sup> communications .....	298
CHAPTER 2	BASIC POLICIES OF THE MASTER PLAN .....	304
2-1	<del>Stellite</del> <sup>Stellite</sup> communications .....	304
2-2	Basic concept for international microwave transmission routes .....	306
2-3	<del>International</del> telephone .....	307
2-4	<del>International telegraph and data</del> <sup>Non-Telephone Services</sup> <del>communications</del> .....	309

	<i>FACILITIES PLAN</i>	
CHAPTER 3	EXECUTION PLAN .....	317
3-1.	First 5-year plan (1983-1987) .....	317
3-2.	Second 5-year plan (1988-1992) .....	326
3-3.	Third 5-year plan (1993-1997) .....	333
CHAPTER 4	PERSONNEL PLAN .....	334
4-1.	Satellite communications (including the transmission end of the I.T.M.C.) .....	334
4-2.	<del>International</del> telephone .....	335
4-3.	<i>Non-telephony</i> <del>Telegraph and data</del> communications .....	336
SECTION III	RADIO REGULATION AND MONITORING .....	339
<i>OUTLINE</i>	<i>Present</i>	
CHAPTER 1	STATUS <del>OF</del> OF RADIO REGULATION AND MONITORING .....	341
1-1.	Organization for radio regulation .....	341
1-2.	Laws, regulation and codes concerning radio communication .....	342
1-3.	Radio regulation .....	344
1-4.	Radio monitoring .....	346
CHAPTER 2	<i>IMPROVING</i> GUIDELINES FOR <del>THE BUILDUP AND STREAM-</del> <del>LINING OF</del> RADIO REGULATION SYSTEM .....	347
2-1.	Growth forecast of radio stations <i>number</i> .....	347
2-2.	Radio regulation .....	251
CHAPTER 3	RADIO MONITORING FACILITY IMPROVEMENT PLAN .....	356
3-1.	Radio monitoring system .....	356
3-2.	Radio monitoring facility development plan .....	357

	3-3.	Functions of monitoring systems .....	
	3-4.	Radio stations to be monitored, and the frequency range .....	
	3-5.	Equipment plan .....	
	3-6.	Monitoring service standards .....	
	3-7.	Radio monitoring system operation and <i>administration</i> <del>management</del> .....	
	3-8.	Maintenance .....	
	3-9.	Benefits of radio monitoring system improvement .....	
CHAPTER 4		<i>PERSONNEL PLAN</i> <del>MANNING</del> .....	311
	4-1.	Standards for calculation of manpower requirements .....	312
	4-2.	<i>Persannel Plan</i> <del>Manning</del> .....	313
CHAPTER 5		<i>CONSIDERATIONS IN IMPLEMENTING THE PROJECT</i> <del>PROJECT IMPLEMENTATION, AND ITS PROBLEMS</del> ...	315
	5-1.	Radio regulation .....	315
	5-2.	Radio monitoring .....	316
SECTION IV		NATIONAL EDUCATIONAL TV BROADCASTING .....	317
		OUTLINE .....	317
CHAPTER 1		EDUCATION AND BROADCASTING IN PARAGUAY .....	400
	1-1.	Educational situation .....	401
	1-2.	Education and broadcasting .....	402
	1-3.	Newspapers and commercial braodcasting .....	405
CHAPTER 2		<i>POLICY</i> <del>CONCEPT</del> BASIC OF THIS PLAN .....	409
	2-1.	Basic policy concerning the drafting of the plan .....	411



	2-2.	Establishment of an operational body .....	414
CHAPTER 3		FORMATION OF PLANS .....	419
	3-1.	Program compilation plan .....	421
	3-2.	Frequency plan .....	428
	3-3.	Station establishment plan .....	436
	3-4.	Studio facilities plan .....	448
	3-5.	Transmitting facilities .....	463
	3-6.	Broadcasting station buildings and structures .....	471
	3-7.	Program production plans .....	484
	3-8.	Program transmission plan .....	491
	3-9.	Operation control and maintenance plans ...	496
	3-10.	Developing of the TV audience .....	501
CHAPTER 4		<del>THE</del> PERSONNEL PLAN .....	507
	4-1.	Estimation of the number of personnel needed for each type of job .....	509
	4-2.	<del>The</del> number of personnel for each plan year .....	511
CHAPTER 5		<del>POINTS OF DISCUSSION ABOUT THE IMPLEMEN-</del> <i>CONSIDERATIONS IN IMPLEMENTING THE PROJECT</i> <del>TATION OF THE PLAN</del> .....	517
	5-1.	Establishment of an operational body .....	519
	5-2.	Securing of sources of revenue .....	519
	5-3.	Securing of frequencies for broad- casting .....	519
	5-4.	Measures to spread TV receiving sets .....	520
	5-5.	Securing of personnel .....	520

5-6.	Appointment of overseas experts	...	520
5-7.	Review of the world trend in techn. development and this project	...	520
5-8.	Television standards for transmission of color television	.....	521
SECTION V	MANPOWER DEVELOPMENT	.....	522
CHAPTER 1	NECESSITY AND BASIC <sup>POLICY</sup> PLAN FOR MANPOWER DEVELOPMENT	.....	522
1-1.	Manpower development by ANTELCO	.. ..	522
1-2.	Basic concept of manpower development	...	525
CHAPTER 2	PATTERNS AND METHOD OF TRAINING	....	530
2-1.	<u>Patterns of training</u>	.....	530
2-2.	Training methods	.....	531
CHAPTER 3	CONTENT AND CHARACTERISTICS OF MANPOWER DEVELOPMENT PLAN BY EACH <sup>FIELD</sup> AREA	.....	532
3-1.	Domestic telecommunications <del>area</del>	.....	532
3-2.	International telecommunications <del>area</del>	...	532
3-3.	Radio regulation and monitoring <del>area</del>	.....	541
3-4.	National educational TV broadcasting <del>area</del>	.....	544
CHAPTER 4	I.P.T. <sup>大工事</sup> expansion plan	.....	548
4-1.	Historical background and existing state of I <sub>X</sub> P <sub>X</sub> T <sub>X</sub>	.....	548
4-2.	Long-term I <sub>X</sub> P <sub>X</sub> T <sub>X</sub> expansion scheme	.....	555
4-3.	Curriculum	.....	557
4-4.	Facilities reinforcement plan	.....	558
4-5.	<sup>Operation and</sup> Maintenance <del>and operation</del> plan	.....	558

CHAPTER 5	RELATIONSHIP BETWEEN <del>AREA</del> <sup>FIELD</sup> -WISE MANPOWER DEVELOPMENT PLAN AND IXPXTX EXPANSION PLAN, AND CONSIDERATIONS FOR <del>EXECUTION</del> <sup>IMPLEMENTATION</sup> .....	566
SECTION VI	MASTER PLAN INTER- <del>AREA</del> <sup>FIELD</sup> COORDINATION .....	568
CHAPTER 1	INTER- <del>AREA</del> <sup>FIELD</sup> COORDINATION AND <del>ITS</del> BASIC CONCEPT .....	568
	1-1. Master <sup>P</sup> plan coordination .....	568
	1-2. Basic concept of inter- <del>area</del> <sup>field</sup> coordination ..	568
CHAPTER 2	CONFORMITY TO <del>THE</del> POLICIES SPECIFIED BY ANTELCO .....	570
	2-1. Policies of ANTELCO .....	570
	2-2. Relation of <del>the</del> ANTELCO policies to the <sup>M</sup> master <sup>P</sup> plan .....	572
CHAPTER 3	CONSIDERATIONS ON GENERAL DEVELOPMENT TREND AND TELECOMMUNICATION PLANS IN OTHER COUNTRIES .....	573
	3-1. General development trend of telecommunications .....	573
	3-2. Service trend .....	574
	3-3. Technical trend .....	575
	3-4. <del>On</del> intelligentization and digitalization of telephone network .....	576
	3-5. <del>On</del> mutual relevance between national and international telecommunications development trend and its plans in other countries .....	577

CHAPTER 4	CONSIDERATIONS ON THE FUNDAMENTAL TELEPHONE NETWORK PLAN .....	578
4-1.	Fundamental telephone network plan in general .....	578
4-2.	<del>On</del> fundamental telephone network plan in paraguay .....	580
CHAPTER 5	CONSIDERATIONS ON MUTUALLY RELEVANT TERMS IN DOMESTIC AND INTERNATIONAL TELECOMMUNICATION SERVICES AND FACILITIES INTRODUCTION PLAN .....	581
5-1.	<del>On</del> the services introduction plan .....	581
5-2.	<del>On</del> the facilities introduction plan .....	585
CHAPTER 6	<sup>FIELD</sup> <del>AREA</del> INTER- <del>AREA</del> COORDINATION FOR DOMESTIC AND INTERNATIONAL TELECOMMUNICATIONS, RADIO REGULATION & MONITORING AND NATIONAL EDUCATIONAL TV BROADCASTING .....	587
6-1.	<del>On</del> the transmission paths for national educational TV broadcast programs .....	587
6-2.	<del>On</del> frequency assignments to telecom- munications and broadcast and radio regulation .....	587
CHAPTER 7	CONSIDERATIONS OF ORGANIZATION AND ITS MANAGEMENT .....	588
7-1.	Basic form of organization and its management .....	588
7-2.	<del>On</del> organization and its management for domestic and international telecommuni- cations entities .....	589

7-3.	<del>On</del> organization and managements for radio regulation and monitoring and national educational TV braodcasting .....	590
	<del>Supplementary information for draft of PART III, SECTION VI.</del> .....	<del>591</del>
PART IV	ESTIMATION OF PROJECT COST AND REVENUE .....	592
SECTION I	DOMESTIC TELECOMMUNICATIONS .....	595
CHAPTER 1	PROJECT COST ESTIMATE .....	595
1-1.	Construction cost estimate .....	595
1-2.	<i>Operation and</i> Maintenance <del>and operating</del> cost estimate ....	596
CHAPTER 2	ESTIMATE OF REVENUE .....	597
2-1.	Number of chargeable facilities .....	597
2-2.	Revenue unit rate .....	597
SECTION II	INTERNATIONAL TELECOMMUNICATIONS .....	607
CHAPTER 1	PROJECT COST ESTIMATE .....	607
1-1.	Construction cost estimate .....	607
1-2.	<i>Operation and</i> Maintenance <del>and operation</del> cost estimate ....	607
CHAPTER 2	REVENUE ESTIMATE .....	608
SECTION III	RADIO REGULATION AND MONITORING .....	615
CHAPTER 1	PROJECT COST ESTIMATE .....	615
1-1.	Facilities construction and maintenance cost estimate .....	615

1-2	Operating cost estimate .....	617
SECTION IV	NATIONAL EDUCATIONAL TV BROADCASTING .....	621
CHAPTER 1	PROJECT COST ESTIMATE .....	621
1-1.	<i>Construction</i> <del>Installation</del> cost estimate .....	621
1-2.	<i>Operation and Maintenance Cost</i> <del>Management expenses</del> estimate .....	622
SECTION V	MANPOWER DEVELOPMENT .....	628
CHAPTER 1	PROJECT COST ESTIMATE .....	628
1-1.	Construction cost estimate .....	628
1-2.	Operational cost estimate .....	629
SECTION VI	<del>TOTAL COST AND REVENUE FIELD</del> <del>MASTER PLAN COVERING ALL AREAS</del> .....	632
PART V	EVALUATION .....	638
<del>CHAPTER 1</del> <del>SECTION 2</del>	FUNDAMENTAL APPROACHES TO EVALUATION .....	638
<del>CHAPTER 2</del> <del>SECTION 21</del>	EVALUATION <sup>FROM</sup> <del>ALONG CONTRIBUTION TO</del> POLITICAL AND SOCIO-ECONOMIC <sup>VIEWPOINTS</sup> <del>DEVELOPMENT</del> .....	644
<del>CHAPTER 3</del> <del>SECTION 111</del>	EVALUATION <sup>FROM</sup> <del>BASED ON</del> MANAGERIAL VIEWPOINTS <del>OF PERTINENT UNDERTAKINGS (e.g. ANTELGO)</del> ...	645
<del>CHAPTER 4</del> <del>SECTION IV</del>	FINANCIAL ANALYSIS ECONOMICAL ANALYSIS <sup>FROM</sup> EVALUATION <del>BASED ON</del> WORLD TECHNOLOGICAL LEVEL <sup>AND</sup> <del>OR</del> TREND VIEWPOINTS .....	646
<del>CHAPTER 5</del> <del>SECTION 11</del>	OVERALL EVALUATION .....	647

PART VI	IMPLEMENTATION SCHEDULE <del>EXECUTION PLAN</del> .....	670
括 弧 已 削 除 了	(1) Domestic telecommunications .....	670
	(2) International telecommunications .....	670
	(3) Radio regulation and monitoring .....	670
	(4) National educational TV bra <sup>ca</sup> edcasting .....	672
	(5) Manpower development .....	673
PART VII	ADAPTATIONS TO CHANGES IN FUTURE .....	679
CHAPTER 1	ANTICIPATED FUTURE CHANGES .....	681
CHAPTER 2	MASTER PLAN ADAPTATION TO ANTICIPATED FUTURE CHANGES .....	682
	2-1. Basic concepts .....	682
	2-2. Master plan and its adaptations for future changes .....	683
	2-3. <del>Handling</del> <sup>Adaptation</sup> of master plan <sup>in general</sup> .....	684
	2-4. Implementation of master plan measures ...	685
CHAPTER 3	NECESSARY CONSIDERATION <sup>s</sup> FOR MASTER PLAN IN EACH FIELD .....	689
	3-1. <del>National</del> <sup>Domestic</sup> telecommunication <sup>s</sup> <del>field</del> .....	689
	3-2. International telecommunication <sup>s</sup> <del>field</del> ....	690
	3-3. Radio regulation and monitoring <del>field</del> ....	690
	3-4. National educational TV broadcasting <del>field</del> .....	691
	3-5. Manpower development <del>field</del> .....	691

ANNEX

I. DOMESTIC TELECOMMUNICATIONS

← ~~Reference data~~ <sup>materials</sup> on demand forecast

I-1      ~~How to estimate~~ <sup>Estimation of</sup> telephone demand ..... A-3

Table A I-1      Population of Paraguay ..... A-6

Table A I-2      Telephone demands through the Asunción  
area (1980 to 1987) ..... A-7

Table A I-3      Telephone demands through the Asunción  
area (1980 to 1997) ..... A-7

Table A I-4      Concentration ratio of population to  
Asunción area ..... A-8

Table A I-5      Telephone demands for each  
"Departamento" ..... A-9

Table A I-6      Telephone demands distribution ratio <sup>t</sup>  
("departamento" wise) ..... A-10

Table A I-7      Telephone demands distribution ratio  
for each telephone office ..... A-11

~~Table A I-8      Telephone demands ..... A-14~~

Table A I-~~8~~<sup>8</sup>      Automobile forecast (Passenger car)  
omnibus, jeep) ..... A-37

← ~~Reference data~~ <sup>materials</sup> on demand fulfilment plan

Table A I-~~10~~<sup>9</sup>      Subscribers ..... A-38

I-2      Public telephone installation goal ..... A-59



Table A I- <del>11</del> <sup>10</sup>	Public telephones (1981-1987) .....	A-61
Table A I-11	<i>Public telephones materials</i> (Reference <del>data</del> on installation plan)	
Table A I-12	Capacity expansion plan by each exchange <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(Separated volume)</span> <span style="font-size: 2em;">→</span>	
I-3	<i>Calculation of junction and toll circuits number</i>	
Table A I-13	Number of toll trunk line (Telephone) ....	A-62
Table A I-14	Traffic conditions on land mobile telephone design .....	A-72
←	<i>materials</i> Reference <del>data</del> for new services	
Table A I-15	Subscriber services by digital switching system .....	A-73
Table A I-16	Coin box (payphone) services .....	A-75
<sup>4</sup> I- <del>1</del>	Data communication .....	A-76
Fig. A I-1	Data communication network .....	A-80
Fig. A I-2	Data communication network hierarchy .....	A-81
Fig. A I-3	Data switching system configuration .....	A-82
Fig. A I-4	Data transfer system configuration .....	A-83
Fig. A I-5	Dial-up service .....	A-84
Fig. A I-6	Telex system configuration .....	A-85
Fig. A I-7	Digital facsimile system configuration ...	A-86
Fig. A I-8	Electronic mail system configuration .....	A-87
Fig. A I-9	Message switching system configuration ...	A-88

Fig. A I-10	Reservation and information system configuration .....	A-89
Fig. A I-11	Automatic meteorological data acquisition system .....	A-90
Fig. A I-12	Emergency medical information system .....	A-91
Fig. A I-13	Material inventory and distribution system .....	A-92
Fig. A I-14	Market information service system .....	A-93
	(Reference data on construction cost)	
Table A I-17	Breakdown of construction cost for domestic telecommunications .....	A-94
←	<del>Other reference data</del> <sup>materials</sup>	
I- <sup>5</sup> <del>4</del>	Reference materials for personal radio-paging service .....	A-95
Table A I-18	Personal radio - paging service demand source forecast .....	A-98
Table A I-19	Personal radio-paging service demand forecast .....	A-99
Table A I-20	Building, tower and power facilities plan .....	A-100
Table A I-21	Required maintenance and operation staffs for personal radio-paging system ..	A-101
Table A I-22	Personnel training schedule for personal radio-paging system .....	A-102

Table A I-23	Installation cost for personal radio- paging system .....	A-103
Table A I-24	Tentative tariff on personal radio- paging service .....	A-103

## II. INTERNATIONAL TELECOMMUNICATIONS

### ← Traffic (demand) forecast data

Fig. A II-1	Traffic forecast (1983-1997) Outgoing international telephone .....	A-107
Fig. A II-2	Traffic forecast (1983-1997) Outgoing frontier telephone .....	A-107
Fig. A II-1	Statistic traffic forecast (Telephone, Telex) .....	A-108
Fig. A II-3	Traffic forecast (1983-1997) Outgoing international telegraph .....	A-115
Fig. A II-4	Traffic forecast (1983-1997) Outgoing international telex .....	A-115
Fig. A II-2	Demand forecast of international tele- phone in number of messages .....	A-116
Table A II-3	Demand forecast of international telegraph in words .....	A-117
Table A II-4	Demand forecast of international telex in chargeable minutes .....	A-118
Table A II-5	Demand forecast of international facsimile service .....	A-119

← Circuits

Fig. A II-5	Number of circuits .....	A-120
Table A II-6	International telephone circuits by destinations (Dec. 1981) .....	A-121
Table A II-7	International message circuits by destinations (Dec. 1981) .....	A-122
Table A II-8	International telex circuits (Nov. 1981) ..	A-123
Table A II-9	International telex traffic by destinations (1980) .....	A-124

← Growth

Fig. A II-6	International telephone traffic growth (1971-1980) .....	A-125
Fig. A II-7	International telex traffic growth (1981-1980) .....	A-126
Fig. A II-8	Increment of international telephone circuits (1970-1980) .....	A-127
Fig. A II-9	Increment of international telegraph and telex circuits (1980-1981) .....	A-128
Fig. A II-10	Economic & telecommunications (1971-1980) .....	A-129
Table A II-10	Growth of telecommunications in Republic of Paraguay .....	A-130

III.	RADIO REGULATION AND MONITORING	—
IV.	NATIONAL EDUCATIONAL TV BROADCASTING	—
V.	MANPOWER DEVELOPMENT .....	A-131
Table A V-1	Personnel training schedule (Domestic telecommunications) .....	A-133
Table A V-2	Expenditure for personnel training in domestic telecommunications .....	A-145
Table A V-3	Basic instruments for training in radio regulation and monitoring .....	A-146
Table A V-4	Expenditure for basic instruments for training in radio regulation and monitoring .	A-147
Table A V-5	Schedule for education and training of personnel of national educational TV broadcasting .....	A-149
Table A V-6	Breakdown of expenses particularly needed for personnel training of national educational TV broadcasting .....	A-153
Table A V-7	Main outline of first IPT expansion .....	A-154
Fig. A V-1	Layout of first IPT expansion plan .....	A-162
Fig. A V-2	Imaginary picture of first IPT expansion building .....	A-163
Table A V-8	Plan for first expansion of training and measuring instruments .....	A-165
Table A V-9	Investment plan of IPT expansion (1983-1997) .....	A-168

VI.	<del>REFERENCE</del> <sup>OTHER</sup> INTER-FIELD COORDINATION AND OTHERS .....	A-169
VI-1.	Features of digital telephone network .....	A-171
VI-2.	Features of stored program controled network .....	A-173
VI-3.	Features of common control switching network .....	A-174
VI-4.	Transition toward digital network .....	A-175
VI-5.	References for the fundamental telephone network planning, etc. ....	A-177
VI-6.	References for national and international telephone network connection .....	A-181
VI-7.	Organization and management for telecommuni- cation enterprise .....	A-182
VI-8.	Planning in telecommunication enterprise .....	A-186

